

II 救 助 編

◎ 平成 25 年 4 月 1 日現在の救助活動体制

○ 消防本部数	770	本部
	(単独 465、組合 305)	
○ 救助隊設置消防本部数	747	本部
	(単独 453、組合 294)	
○ 救助隊設置市町村数	1,633	市町村
	(785 市、691 町、157 村)	
○ 救助隊数	1,456	隊
	(専任 569 隊、兼任 887 隊)	
○ 救助隊員数	24,576	人
	(専任 8,691 人、兼任 15,885 人)	

(注) 東京都特別区は、全体を 1 市として計上している。以下同じ。

◎ 平成 24 年中の救助活動状況

○ 救助出動件数	86,306	件
(うち火災によるもの 4,797 件)		
○ 救助活動件数	56,103	件
(うち火災によるもの 4,797 件)		
○ 救助人員	59,338	人
(うち火災によるもの 1,870 人)		
○ 救助出動人員		
・ 消防職員	1,228,592	人
(うち火災によるもの 161,777 人)		
・ 消防団員	106,462	人
(うち火災によるもの 78,734 人)		

(注) 火災による救助出動件数は、実際に救助活動を行った件数のみ計上している。

第1章 救助活動体制の現状（平成25年4月1日現在）

1 救助隊の範囲

昭和61年4月の消防法改正により救助隊が法的に位置付けられ、さらにこれを受けて同年10月に救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令（昭和61年10月1日自治省令第22号。以下「省令」という。）が公布（昭和62年1月1日施行）されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊としている。

2 救助隊の設置状況

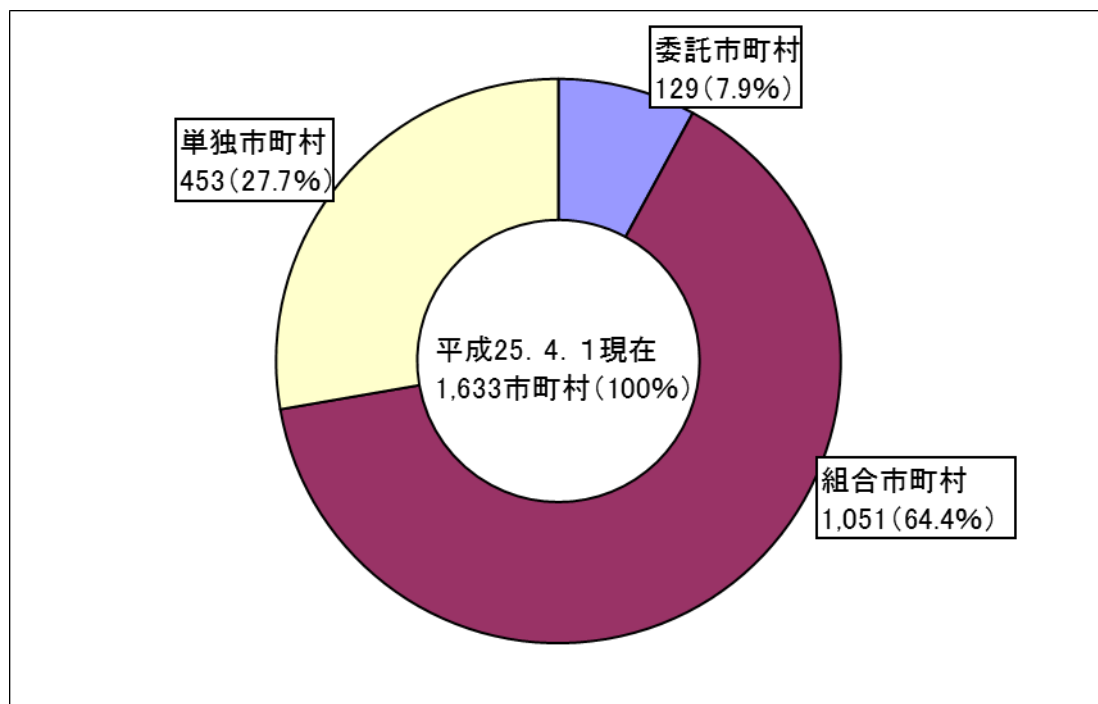
全国で救助隊を設置している消防本部は、全国770消防本部の97.0%に当たる747消防本部となっている。このうち、単独市町村の消防本部で救助隊を設置しているのは453消防本部≪403市50町≫（60.6%）、一部事務組合で救助隊を設置しているのは294消防本部≪350市564町137村≫（39.4%）となっている。また、これらの消防本部に常備消防を委託している市町村は32市77町20村である。

この結果、救助隊を設置している消防本部の管轄対象となっている市町村は、全国1,720市町村の94.9%に当たる1,633市町村（785市、691町、157村）となっている。また、これらの救助隊設置市町村の人口は127,384,611人であり、平成22年の国勢調査の確定値による全国人口128,057,352人の99.5%となっている（第1表、第2図及び別表1参照）。

第1表 救助隊の設置状況（設置消防本部及び設置市町村数）

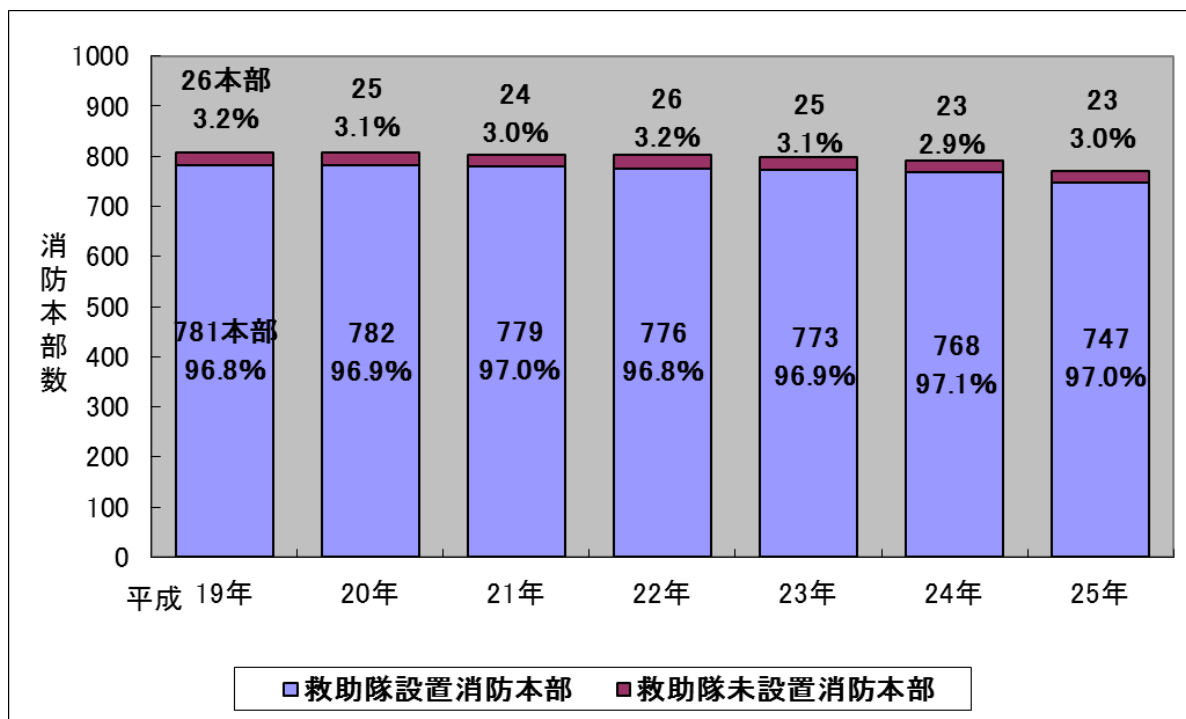
区分	全国消防本部数	設置消防本部数		全国市町村数	設置市町村数		設置市町村人口
	a	b	b/a x 100		d	d/c x 100	
平成21年4月1日	803	779	97.0%	1,778	1,683	94.7%	126,958,310
平成22年4月1日	802	776	96.8%	1,728	1,658	95.9%	127,129,957
平成23年4月1日	798	773	96.9%	1,725	1,630	94.5%	127,961,189
平成24年4月1日	791	768	97.1%	1,720	1,630	94.8%	127,406,278
平成25年4月1日	770	747	97.0%	1,720	1,633	94.9%	127,384,611

第2図 救助隊設置消防本部の管轄対象市町村の内訳



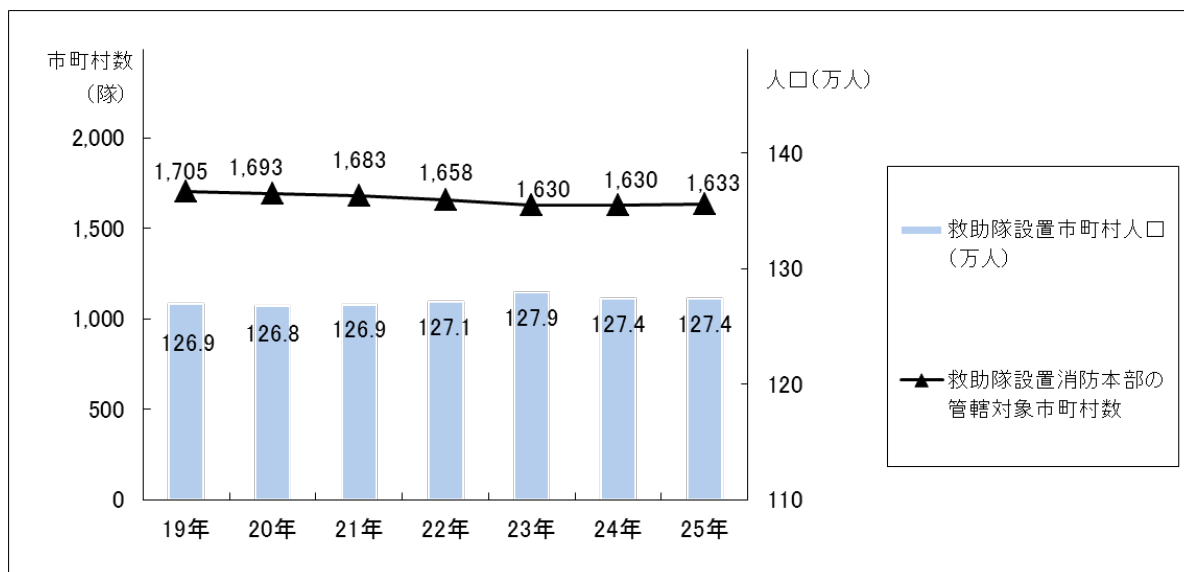
全国の救助隊設置消防本部数の推移は、第3図のとおりである。

第3図 救助隊設置消防本部数の推移



また、救助隊設置状況等の推移は、第4図のとおりである。

第4図 救助隊設置状況等の推移



(注) 1 各年とも4月1日現在の数値である。

2 人口は、平成19年、平成20年、平成21年及び平成22年については平成17年国勢調査人口確定値、平成23年については平成22年国勢調査人口速報値、平成24年及び平成25年については平成22年国勢調査人口確定値である。

人口段階別の救助隊の設置状況は第5表のとおりである。人口10万人以上の都市では、すべての消防本部で設置されている。逆に人口10万人未満の都市では、救助隊を未設置である消防本部が若干数ある。(第5表参照)

第5表 消防本部人口段階別救助隊設置率等

(平成25年4月1日現在)

区分	5万人未満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	合計
消防本部数	247	216	222	64	21	770
設置消防本部数	226	214	222	64	21	747
救助隊数(隊)	291	292	423	218	232	1,456
設置率(%)	91.5%	99.1%	100.0%	100.0%	100.0%	97.0%

(注) 「大都市」とは、政令指定都市と東京都特別区(東京都が受託している市町村を含む)。以下同じ。

なお、救助隊設置本部における救助隊1隊当たりの人口等については、第6表のとおりである。人口規模に応じて、1本部当たりの部隊数は増加しているが、1部隊当

たりの隊員数は、大きな変化が見られない。

第6表 消防本部人口段階別救助隊1隊当たりの人口等

(平成25年4月1日現在)

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未 満	10万人以上 30万人未 満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	合計
1隊当たりの人口(人)	24,550	53,299	89,142	124,448	173,529	87,777
1本部当たりの部隊数(隊)	1.3	1.4	1.9	3.4	11.0	1.9
1部隊当たりの隊員数(人)	17.2	18.3	16.4	16.2	17.0	17.0

人口段階別の救助隊の専任状況等は、第7表及び第8表のとおりである。救助隊数は、人口10万人以上30万人未満の消防本部が最も多く、また、救助隊専任比率は、人口規模に応じて高くなっている。

第7表 消防本部人口段階別救助隊の専任状況

(平成25年4月1日現在)

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未 満	10万人以上 30万人未 満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	合計
救助隊数	291	292	423	218	232	1,456
専 任 救助隊数	6	43	181	135	204	569
救助隊専任 比率(%)	2.1	14.7	42.8	61.9	87.9	39.1

第8表 消防本部人口段階別救助隊員の専任・兼任状況

(平成25年4月1日現在)

区 分	5万人 未 満	5万人以上 10万人未 満	10万人以上 30万人未 満	30万人以上 (大都市を除く。)	大都市	合計
専任救助隊員数 (専任救助隊員比率(%):a)	74 (1.5)	540 (10.2)	2,506 (36.6)	2,034 (57.0)	3,537 (89.7)	8,691 (35.4)
兼任救助隊員数 (兼任救助隊員比率(%):b)	4,875 (98.5)	4,733 (89.8)	4,338 (63.4)	1,534 (43.0)	405 (10.3)	15,885 (64.6)
救助隊員数計 (a+b(%))	4,949 (100)	5,273 (100)	6,844 (100)	3,568 (100)	3,942 (100)	24,576 (100)

(注) () 内は、構成比である。単位未満四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。

3 救助隊及び救助隊員

省令の規定に基づき消防常備市町村に設置される救助隊は、全国に1,456隊設置されており、このうち、569隊が専任救助隊である。また、救助隊員数は2万4,576人で、このうち専任救助隊員は8,691人となっている。(第9表及び別表2参照)。なお、人口10万人以上の消防常備市町村には、省令の規定に基づき、特別救助隊が設置され、中核市等の消防常備市町村には、特別救助隊のうち1以上の高度救助隊を、また東京消防庁及び政令指定都市には、高度救助隊のうち1以上の特別高度救助隊が、それぞれ設置されている。

第9表 救助隊数及び救助隊員数

(平成25年4月1日現在)

区 分	救 助 隊 数			救 助 隊 員 数		
	隊 数	隊 員 数		隊 員 数	隊 員 数	
		専 任	兼 任		専 任	兼 任
省令第3条の規定による救助隊	1,456	569	887	24,576	8,691	15,885
省令第4条の規定による救助隊	614	459	155	10,172	7,373	2,799
省令第5条の規定による救助隊	102	97	5	2,201	1,910	291
省令第6条の規定による救助隊	23	22	1	875	779	96

- (注) 1 「専任救助隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。
 2 「兼任救助隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。
 3 「専任救助隊員」とは、救助隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う救助隊員をいう。
 4 「兼任救助隊員」とは、救助隊の隊員のうち、専任救助隊員以外の救助隊員をいう。

第2章 救助活動の状況 (平成24年中)

1 救助活動の範囲

調査に当たって対象とした救助活動は、次のいずれにも該当する火災、災害又は事故により発生したものである。

- ① 要救助者の存在が予想され、しかも、その生命又は身体に現実の危険が及ん

でいるものであること。

② 緊急に被害者を人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出する必要があるものであること。

③ 消防機関が行ったものであること（救助隊未設置の消防機関が行ったものも含む）。ただし、この調査では直接人命救助を伴わない警戒活動・危険物排除活動等及び死体捜索は調査対象から除外している。

(注) 「火災」の場合における「救助出動件数」は、出動件数そのものではなく、出動して実際に救助活動を実施した場合のみ救助出動件数として計上している。この場合、救助出動件数と救助活動件数は同数である。また、火災時に救助隊員の誘導に従って自力で脱出した者の数は「救助人員」には含めていない。

2 救助活動状況の概要

平成 24 年中における全国の救助活動の状況は、救助出動件数 8 万 6,306 件（対前年比 1,590 件減、1.8%減）、救助活動件数 5 万 6,103 件（対前年比 1,538 件減、2.7%減）、救助人員 5 万 9,338 人（対前年比 4,280 人減、6.7%減）であり、前年と比較していずれも減少している（第 10 表、別表 3、4、5 参照）。なお、東日本大震災の影響により、平成 23 年中の救助活動件数は 1,387 件、救助活動件数は 965 件、救助人員は 5,970 人、それぞれ前年（平成 22 年中）比増となっている。

第 10 表 救助出動・活動件数及び救助人員の推移

年	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率 (%)	件数	対前年増減率 (%)	人員	対前年増減率 (%)
平成20年	81,554	1.1	53,295	2.1	54,231	△ 3.2
平成21年	81,567	0.0	53,114	△ 0.3	54,991	1.4
平成22年 ^{※1}	84,264	3.3	55,031	3.6	58,682	6.7
平成23年 ^{※2}	87,896	4.3	57,641	4.7	63,618	8.4
平成24年	86,306	△ 1.8	56,103	△ 2.7	59,338	△ 6.7

※1 東日本大震災の影響により、釜石大槌地区行政事務組合消防本部のデータを除いた数値で集計している。

※2 東日本大震災の影響により、1月1日から3月10日までの釜石大槌地区行政事務組合消防本部及び陸前高田市消防本部のデータを除いた数値で集計している。また、東日本大震災において、緊急消防援助隊及び県内応援隊が実施した救助活動の一部のデータが含まれていない。

3 平成 24 年中の特徴的な救助事案

近年、関越自動車道における高速ツアーバス事故や中央自動車道笹子トンネルの天井板落下事故などに見られるように、救助活動の内容はより複雑化、困難化している。また、増加する傾向にある山岳救助や水難救助、石油コンビナート等の火災・爆発など多様化している。多数の救助人員や長時間の救助活動など、平成 24 年中の特徴的な救助事案は別表 6 のとおりである。

4 事故種別ごとの救助活動状況

事故種別ごとに救助活動の状況をみると、救助出動件数では、「風水害等自然災害事故」等の種別で減少し、とりわけ「風水害等自然災害事故」が 440 件（対前年比 1,339 件減、75.3%減）と大きく減少する一方で、「建物等による事故」が 27,636 件（対前年比 1,234 件増、4.7%増）と増加している。なお、「交通事故」が 2 万 8,358 件（対前年比 100 件減、0.4%減）で全体の 32.9%を占めており、昭和 55 年以降、第 1 位の種別となっている。次いで「建物等による事故」2 万 7,636 件（32.0%）、「火災」4,797 件（5.6%）の順となっている。

また、救助活動件数でも同様に「風水害等自然災害事故」等の種別で減少する一方で、「建物等による事故」が 2 万 1,383 件（対前年比 600 件増、2.9%増）と増加し、全体の 38.1%を占めており、平成 20 年以降、第 1 位の種別になっている。次いで「交通事故」1 万 6,080 件（28.7%）、「火災」4,797 件（8.6%）、「水難事故」2,644 件（4.7%）、「機械による事故」989 件（1.8%）の順となっている。

救助人員では、「風水害等自然災害事故」等の種別で減少する一方で、「水難事故」が大きく増加し 3,745 人（対前年比 842 人増、29.0%増）となっている。なお、「交通事故」が、2 万 1,610 人（対前年比 32 人増、0.1%増）で全体の 36.4%を占めており、昭和 53 年以降、第 1 位の種別になっている。次いで「建物等による事故」1 万 9,962 人（33.6%）、「水難事故」3,745 人（6.3%）、「火災」1,870 人（3.2%）の順になっている（第 11 表、第 12、13、14 図、第 15 表、別表 3、4、5 参照）。

第 11 表 事故種別救助活動状況

(平成24年中)

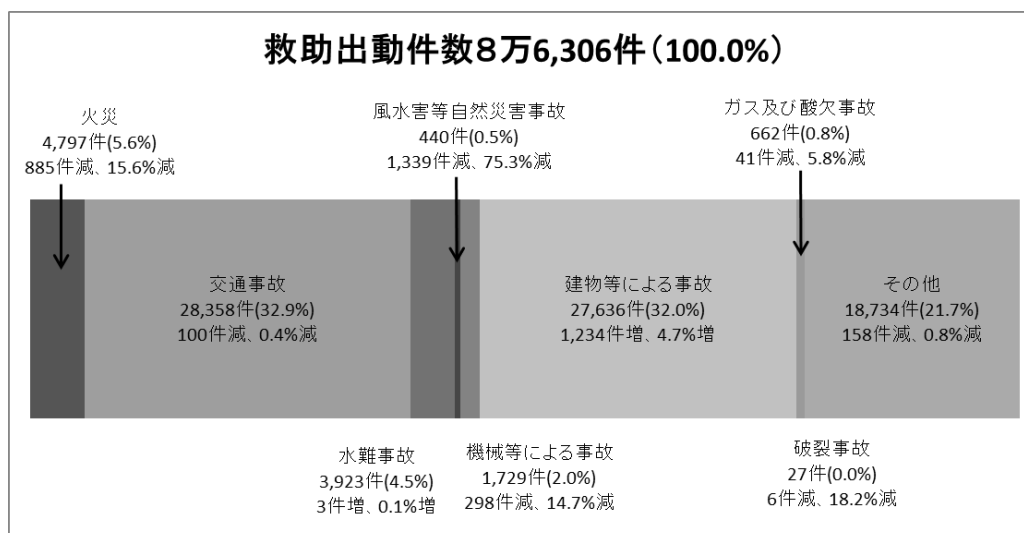
事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害 事故	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助出動 件数	4,797 (5.6)	28,358 (32.9)	3,923 (4.5)	440 (0.5)	1,729 (2.0)	27,636 (32.0)	662 (0.8)	27 (0.0)	18,734 (21.7)	86,306 (100.0)
救助活動 件数	4,797 (8.6)	16,080 (28.7)	2,644 (4.7)	307 (0.5)	989 (1.8)	21,383 (38.1)	399 (0.7)	7 (0.0)	9,497 (16.9)	56,103 (100.0)
救助人員	1,870 (3.2)	21,610 (36.4)	3,745 (6.3)	1,152 (1.9)	1,185 (2.0)	19,962 (33.6)	397 (0.7)	9 (0.0)	9,408 (15.9)	59,338 (100.0)

(注) 1 () 内は、構成比である。単位未満四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。

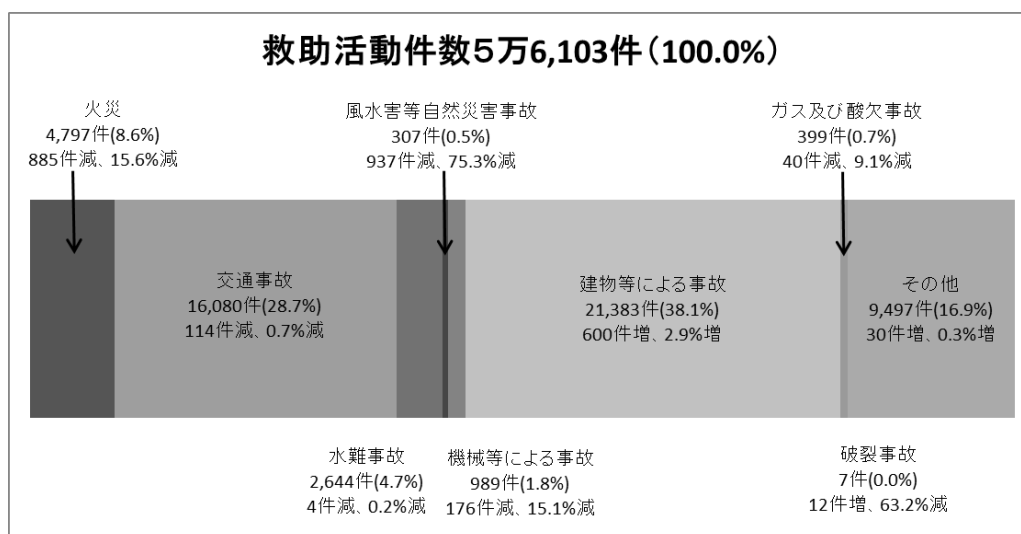
2 事故種別は、次により区分している。

- (1) 「火災」とは、火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
- (2) 「交通事故」とは、すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- (3) 「水難事故」とは、水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- (4) 「風水害等自然災害事故」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害事故をいう。
- (5) 「機械による事故」とは、エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアーその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
- (6) 「建物等による事故」とは、建物、門、柵、へい等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
- (7) 「ガス及び酸欠事故」とは、一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
- (8) 「破裂事故」とは、直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
- (9) 「その他」とは、前記に掲げる事故等（(1)～(8)）以外の事故等で、消防機関による救助を必要とした事故をいう。

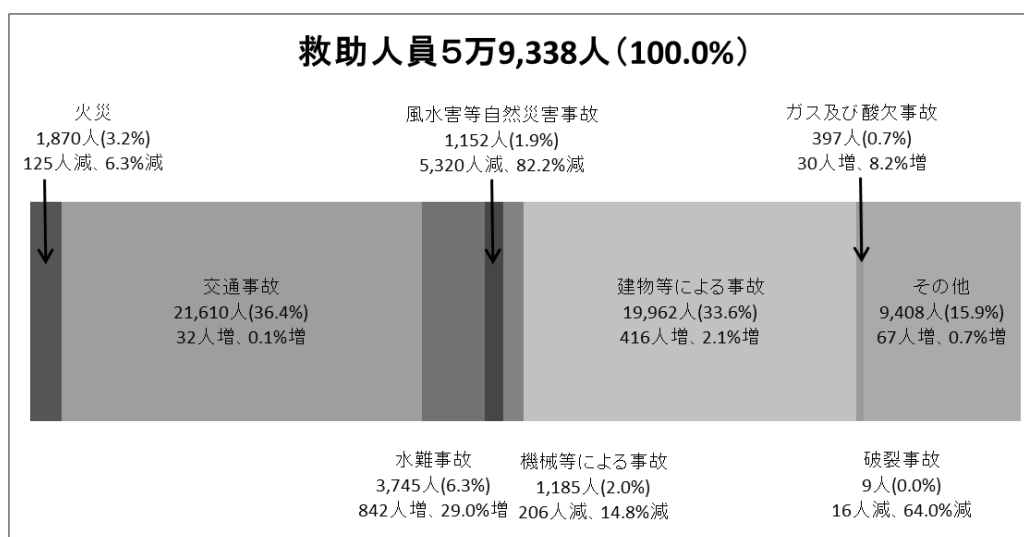
第12図 救助出動件数（救助隊等が出動した件数）



第 13 図 救助活動件数（救助隊等が実際に活動した件数）



第 14 図 救助人員（救助隊等が救助活動により救助した人員）



第 15 表 救助活動 1 件当たりの救助人員

(平成24年中 単位:人)

事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助人員	0.4	1.3	1.4	3.8	1.2	0.9	1.0	1.3	1.0	1.1

5 救助出動人員及び救助活動人員

救助出動人員は、消防職員 122 万 8,592 人、消防団員 10 万 6,462 人である。この

うち、火災以外の出動人員は、消防職員 106 万 6,815 人、消防団員 2 万 7,728 人である。

また、事故種別ごとの出動人員を多い順にみると、消防職員については、交通事故 (36 万 2,353 人)、建物等による事故 (31 万 3,116 人) で、消防団員については、火災 (7 万 8,734 人)、水難事故 (2,941 人) である (第 16 表、別表 7 参照)。

次に、救助活動人員は、消防職員で 52 万 5,404 人、消防団員 2 万 5,911 人である。

また、事故種別ごとに、救助活動 1 件当たりの救助活動人員をみると、火災 17.3 人が最も多く、次に水難事故の 14.5 人となっている。(第 17 表、別表 8 参照)。

第 16 表 救助出動人員及び救助活動人員の状況

(平成24年中)

事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害事故	機械による 事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	計
消防職員	救助出動人員	161,777 (13.2)	362,353 (29.5)	78,888 (6.4)	5,033 (0.4)	23,174 (1.9)	313,116 (25.5)	12,518 (1.0)	462 (0.0)	271,271 (22.1)	1,228,592 (100.0)
	救助活動人員	65,372 (12.4)	159,731 (30.4)	36,816 (7.0)	3,359 (0.6)	10,272 (2.0)	163,244 (31.1)	4,160 (0.8)	77 (0.0)	82,373 (15.7)	525,404 (100.0)
消防団員	救助出動人員	78,734 (74.0)	1,561 (1.5)	2,941 (2.8)	1,203 (1.1)	84 (0.1)	1,487 (1.4)	136 (0.1)	0 (0.0)	20,316 (19.1)	106,462 (100.0)
	救助活動人員	17,660 (68.2)	185 (0.7)	1,513 (5.8)	1,038 (4.0)	3 (0.0)	19 (0.1)	5 (0.0)	0 (0.0)	5,488 (21.2)	25,911 (100.0)

- (注) 1 () 内は、構成比である。単位未満四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。
 2 「救助出動人員」とは、救助活動を行うために出動したすべての人員をいう。
 3 「救助活動人員」とは、救助出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

第 17 表 救助活動 1 件当たりの救助活動人員 (消防職員及び消防団員)

(平成24年中 単位:人)

事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害 事故	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救助 活動 人		17.3	9.9	14.5	14.3	10.4	7.6	10.4	11.0	9.3	9.8

6 火災以外の事故時における出動車両等

火災以外の事故に救助活動のため出動した車両等の状況は第 18 表のとおりであり、救急自動車 8 万 9,253 台、消防ポンプ自動車(水槽付含む)8 万 2,615 台、救助工作車 6 万 6,644 台の順となっている。

また、事故種別ごとの救助活動車両等の数は、交通事故が 4 万 6,962 台で最も多く、建物等による事故 4 万 2,971 台、水難事故 1 万 1,470 台の順となっている。

さらに、車両別の救出者搬送人員の状況は、第19表のとおりである。

第18表 火災以外の事故時における救助出動車両及び救助活動車両等の状況

(平成24年中 単位:台等)

車両等 区分	事故種別		風水害等 自然災害 事故	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	合計
	交通事故	水難事故							
救助工作車	24,854	5,109	283	1,802	15,743	771	33	18,049	66,644
	9,247	2,581	146	823	6,411	309	7	6,254	25,778
消防ポンプ自動車 (水槽付含む)	26,642	5,909	381	1,625	24,395	1,035	35	22,593	82,615
	13,052	2,790	234	753	15,392	350	6	6,352	38,929
はしご車・ 屈折はしご車	456	221	6	35	498	23	3	1,890	3,132
	193	96	1	15	155	7	0	190	657
化学車	3,687	608	34	193	2,832	154	2	1,946	9,456
	1,813	352	23	91	1,951	49	0	570	4,849
指揮車 司令車	11,454	3,023	185	999	9,844	475	20	10,373	36,373
	4,172	1,451	112	388	3,613	156	1	2,696	12,589
救急自動車	37,388	4,174	225	1,782	27,073	788	31	17,792	89,253
	17,288	1,871	120	782	15,193	247	7	6,319	41,827
船舶	13	673	6	0	4	0	0	68	764
	7	242	5	0	1	0	0	6	261
ヘリコプター	139	214	10	12	7	0	0	380	762
	58	93	5	5	3	0	0	205	369
その他	2,963	3,454	326	236	739	247	11	4,802	12,778
	1,094	1,760	247	105	249	51	1	1,508	5,015
消防団車両	238	439	123	17	108	12	0	2,346	3,283
	38	234	100	1	3	1	0	576	953
計	107,834	23,824	1,579	6,701	81,243	3,505	135	80,239	305,060
	46,962	11,470	993	2,963	42,971	1,170	22	24,676	131,227

(注) 各欄の上段は出動車両等(救助出動したすべての車両等)、下段は活動車両等(出動車両等のうち実際に救助活動を行った車両等)を示す。

第 19 表 事故種別車両別救出者搬送人員

(平成24年中 単位:人)

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害 事故	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	合計
救 急	1,068	19,410	1,354	84	801	16,707	187	7	5,700	45,318
ヘリコプター	1	130	24	33	25	7	3	0	196	419
消防機関その 他の車両等	1	63	9	67	4	2	0	0	40	186
消防機関以 外の車両等	24	213	105	47	22	23	7	0	317	758
計	1,094	19,816	1,492	231	852	16,739	197	7	6,253	46,681

第 3 章 救助器具等の保有状況 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

1 救助活動のための車両

救助活動に使用している車両の状況は、第 20 表のとおりであり、最も多いのは救助工作車の 1,243 台で全体の 41.8%を占め、次いで、はしご車 451 台 (15.2%)、水槽付ポンプ車 412 台 (13.9%)、ポンプ車 314 台 (10.6%)となっている。(別表 9 参照)

第 20 表 救助隊が搭乗する車両

(平成25年4月1日現在)

使用車両	救助 工作車	はしご車	屈折 はしご車	消防 ポンプ車	水槽付消防 ポンプ車	化学車	その他	合計
車両台数 (構成比%)	1,243 (41.8)	451 (15.2)	70 (2.4)	314 (10.6)	412 (13.9)	126 (4.2)	357 (12.0)	2,973 (100.0)

(注) 1 使用車両のうち「その他」とは、大型プロアー装置搭載車、ウォーターカッター装置搭載車、クレーン車、排煙車、電源車等の車両である。

2 () 内は、構成比である。単位未満四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。

2 救助活動のための救助器具等

主な救助器具等の種類、保有状況は、第 21 表のとおりである。(別表 10、11、12、13 参照)。

第 21 表 救助活動のための主な救助器具の保有状況

(平成25年4月1日現在)

区分	名称	保有数	区分	名称	保有数
省令別表第1	三連はしご	6,681	省令別表第2	マット型空気ジャッキ	2,621
	救命索発射銃	2,075		大型油圧スプレッダー	2,075
	油圧スプレッダー	2,099		大型油圧切断機	2,157
	油圧切断機	1,886		削岩機	1,614
	可搬ウィンチ	4,289		空気鋸	2,005
	エンジンカッター	5,753		ロープ登降機	2,654
	チェーンソー	6,084		ハンマドリル	1,428
	ガス溶断器	1,430		送排風機	2,010
	可燃性ガス測定器	5,567		酸素呼吸器	3,490
	空気呼吸器	46,181		省令別表第3	画像探索機
	化学防護服(陽圧除く。)	18,130	地中音響探知機		302
	陽圧式化学防護服	4,919	熱画像直視装置		868
	放射線防護服	9,685	夜間用暗視装置	305	
簡易画像探索機	876	地震警報器	147		
		電磁波探査装置	80		
		水中探査装置	69		
		二酸化炭素探査装置	43		

第 4 章 救助隊員の教育訓練の実施状況 (平成 24 年中)

消防本部における訓練内容別の実施状況は、第 22 表のとおりである。

また、消防職員の救助活動に関する教育訓練については、消防学校の教育訓練の基準 (平成 15 年 1 月 19 日消防庁告示第 3 号) により、専科教育に救助科を設け、災害救助対策、救助器具取扱訓練等について計 140 時間以上の教育訓練を行うべきこととされている。

第 22 表 救助隊員の訓練実施状況

(平成24年中)

訓練内容 回数等	体力錬成 訓練	ロープ基本・ 応用訓練	検索救助 訓練	各種救助器 具取扱訓練	各種救助事 象想定訓練	その他の 訓練	合計
実施延回数	305,176	104,269	95,791	138,241	86,580	95,787	825,844
実施延人数	38,718,735	559,069	538,067	679,600	485,574	522,197	41,503,242
実施延時間	589,890	328,441	334,339	307,239	278,023	302,132	2,140,064

(注) 1 「体力錬成訓練」とは、柔軟体操、ランニング、サーキット・トレーニング、ウェイト・トレーニング等の体力を錬成するための訓練をいう。

2 「ロープ基本・応用訓練」とは、結索、登はん、確保、ロープブリッジ等の基訓練及びこ

れを基礎としたロープによる進入、救出等の応用訓練をいう。

- 3 「検索・救助訓練」とは救助隊員の検索・救助技術の向上のため、隊員が一体となって行う連携訓練をいう。
- 4 「各種救助器具取扱訓練」とは、消防救助操法の基準（昭和 53 年 9 月 14 日消防庁告示第 4 号）第 2 編第 1 章から第 18 章までに規定する消防救助基本操法で第 16 章に規定するロープ操法以外のもの並びにこれらに類する各種器具の取扱訓練をいう。
- 5 「各種救助事象想定訓練」とは、各種基本・応用訓練を基礎として実際の救助活動を想定した総合訓練をいう。
- 6 「その他の訓練」とは、前記に掲げる 1 から 6 までの訓練以外で各地域の特性に応じて行う訓練をいう。

第 5 章 国際消防救助隊の活躍

昭和 61 年、消防庁では、海外で大規模災害が発生した場合に人道上及び国際協力推進の観点から世界のトップレベルにある我が国の消防機関の救助隊を迅速に派遣する体制を整備することとし、国際消防救助隊（International Rescue Team of Japanese Fire-Service 略号‘IRT-JF’愛称‘愛ある手’）を発足させた。

その後、外務省が中心となり、海外における大規模災害に対し、被災国政府の要請に応じ、緊急援助活動を行うため、昭和 62 年 9 月に「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」を制定した。

国際消防救助隊は、同法に基づく国際緊急援助隊の一部を構成するものであり、平成 24 年 10 月現在、全国 77 消防本部 599 名の隊員が登録されており、派遣に即応できる体制を常時確保している。これまで 18 回にわたり、延べ 351 名が派遣されている。（第 23 表参照）

第23表 国際消防救助隊の派遣状況

	派遣年月日	災害名	被災地	被害状況	派遣実績、活動概要等
1	昭61. 8. 27 ～ 9. 6 (11日間)	ニオス湖 有毒ガス噴出災害	カメルーン共和国 ニオス湖周辺	死者 1,700名以上	国際消防救助隊員1名(東京消防庁) 有毒ガスの再噴出に備え、調査団に対する呼吸保護具の 指導
2	昭61. 10. 11 ～10. 20 (10日間)	エル・サルバドル 地震災害	エル・サルバドル共和国 サンサルバドル市	死者 1,226名 倒壊家屋 3万戸	国際消防救助隊員9名(東京消防庁5名、横浜市消防局3 名、消防庁1名) 倒壊ビルからの救助
3	平 2. 6. 22 ～ 7. 2 (11日間)	イラン地震災害	イランイスラム 共和国 カスピ海沿岸	死者 80,000名以上	国際消防救助隊員6名(東京消防庁5名、消防庁1名) 倒壊家屋からの救助
4	平 2. 7. 18 ～ 7. 26 (9日間)	フィリピン地震 災害	フィリピン共 和国ルソン島 北部	死者 1,600名以上	国際消防救助隊員11名(東京消防庁2名、名古屋市消防局 4名、広島市消防局4名、消防庁1名) 倒壊ビルからの救助
5	平 3. 5. 15 ～ 6. 6 (23日間)	バングラデシュ サイクロン災害	バングラデシュ 人民共和国	死者 約13万名	国際消防救助隊員38名(東京消防庁17名、大阪市消防局 11名、川崎市消防局4名、神戸市消防局4名、消防庁2名) 及びヘリコプター2機 被災民への救援物資の輸送等を実施
6	平 5. 12. 13 ～12. 20 (8日間)	マレーシア ビル倒壊被害	マレーシア クアラルンプール郊外 ウルクラン地区	死者 48名 倒壊ビル 1棟	国際消防救助隊員11名(東京消防庁6名、名古屋市消防局 2名、北九州市消防局2名、消防庁1名) 倒壊ビルからの救助
7	平 8. 10. 30 ～11. 6 (8日間)	エジプト ビル崩壊被害	エジプト・アラブ共和国 カイロ郊外 ヘリオポリス	死者 64名 崩壊ビル 1棟	国際消防救助隊員9名(東京消防庁3名、札幌市消防局2 名、大阪市消防局2名、松戸市消防局1名、消防庁1名) 崩壊ビルからの救助
8	平 9. 10. 22 ～11. 11 (21日間)	インドネシア 森林火災	インドネシア 共和国 ランブン州	焼失面積 1万8千 ha (ランブ ン州内)	国際消防救助隊員30名(東京消防庁19名、名古屋市消防 局5名、大阪市消防局3名、横浜市消防局2名、消防庁1名) 及びヘリコプター2機 火災地点の上空からの情報収集、消火活動の助言
9	平11. 1. 24 ～ 2. 4 (12日間)	コロンビア 地震災害	コロンビア共和国 アルメニア市周辺	死者 約1,171名 負傷者 約4,765名	国際消防救助隊員15名(東京消防庁8名、大阪市消防局2 名、千葉市消防局2名、船橋市消防局2名、消防庁1名) 倒壊ビルからの救助
10	平11. 8. 17 ～ 8. 24 (8日間)	トルコ地震災害	トルコ共和国 ヤロヴァ地区 周辺	死者 約15,370名 負傷者 約23,954名	国際消防救助隊員25名(東京消防庁12名、川崎市消防局4 名、神戸市消防局4名、市川市消防局2名、尼崎市消防局2 名、消防庁1名) 倒壊ビルからの救助
11	平11. 9. 21 ～ 9. 28 (8日間)	台湾地震災害	台湾中部	死者 約2,333名 負傷者 10,002名	国際消防救助隊員46名(東京消防庁18名、仙台市消防局4 名、千葉市消防局3名、京都市消防局4名及び川口市、松 戸市、新潟市、岡山市、倉敷市、佐世保市、鹿児島市消 防局から各2名、消防庁3名) 倒壊建物からの救助
12	平15. 5. 22 ～ 5. 29 (8日間)	アルジェリア 地震災害	アルジェリア 民主人民共和国 ブーメルデス県 周辺	死者 2,266名 負傷者 10,000名以上	国際消防救助隊員 17名(東京消防庁 8名、京都市消防局、 仙台市消防局、川口市消防本部、朝霞地区一部事務組合 埼玉県南西部消防本部から各2名、消防庁1名) 倒壊建物からの救助
13	平 16. 2. 25 ～ 3. 1 (6日間)	モロッコ地震災害	モロッコ王国 アルホセイマ 周辺	死者 564名以上 負傷者 約 300名以上	国際消防救助隊員 7名(東京消防庁 4名、千葉市消防局 1名、京都市消防局 1名、消防庁 1名) 現地被害状況の調査、救助資機材取扱いに関する技術供 与等を実施
14	平 16. 12. 29 ～17. 1. 20(23 日間)	スマトラ沖大地震・ インド洋津波災害	タイ王国 ブーケット周辺	死者 16万人以上	国際消防救助隊員 46名(東京消防庁 23名、大阪市消防 局 15名、千葉市消防局 2名、横浜市消防局 1名、相模原 市消防本部 1名、川越地区消防組合消防本部 1名、消防 庁 3名)及びヘリコプター 2機 捜索救助活動、人員・物資搬送、捜索技術指導等を実施
15	平 17. 10. 9 ～17. 10. 18(1 0日間)	パキスタン・イスラ ム共和国地震災害	パキスタン・イスラム共和国 バトグラム周辺	死者 7万3,320名 負傷者 12万8,378名	国際消防救助隊員 13名(東京消防庁 6名、横浜市消防局 3名、船橋市消防局 2名、茨城西南地方広域市町村圏事務 組合消防本部 1名、消防庁 1名) 倒壊建物からの救助
16	平 20. 5. 15 ～20. 5. 21(7 日間)	中国四川省における 地震災害	中華人民共和国四川省広元 市周辺	死者 6万9,130名 負傷者 37万4,031名	国際消防救助隊員 17名(東京消防庁 6名、川崎市消防局 3名、名古屋市消防局 3名、市川市消防局2名、藤沢市消 防本部2名、消防庁 1名) 建物倒壊現場からの遭難者救助
17	平21. 10. 1～ 21. 10. 8(8日 間)	インドネシア西スマ トラ州パダン沖地震 災害	インドネシア共和国パダン 市周辺	死者1,117名 負傷者約2,900名	国際消防救助隊員 17名(東京消防庁 6名、札幌市消防局 3名、福岡市消防局 3名、さいたま市消防局2名、横須賀 市消防本部2名、消防庁 1名) 建物倒壊現場での遭難者救助ほか
18	平23. 2. 23～ 23. 3. 12(18 日間)	ニュージーランド南 島地震災害	ニュージーランドクライス トチャーチ市	死者181名 負傷者約2,000名	国際消防救助隊員 33名(東京消防庁 16名、京都市消防局 3名、千葉市消防局 3名、相模原市消防局2名、高松市消 防本部2名、新潟市消防局2名、福岡市消防局2名、消防庁 3名) 建物倒壊現場での遭難者救助ほか

別 表

別表1 都道府県別救助体制

都道府県	消 防 本部数	救助隊設置消防本部数			単 独				組 合			
		単 独	組 合	合 計	市	町	村	合 計	市	町	村	合 計
北海道	66	20	34	54	18	2	0	20	14	96	15	125
青森	14	3	10	13	3	0	0	3	7	21	8	36
岩手	12	4	8	12	4	0	0	4	9	14	5	28
宮城	12	5	7	12	5	0	0	5	8	21	1	30
秋田	13	7	6	13	6	1	0	7	7	8	2	17
山形	12	7	5	12	7	0	0	7	6	15	3	24
福島	12	2	10	12	2	0	0	2	11	31	15	57
茨城	25	17	7	24	14	3	0	17	18	5	2	25
栃木	13	6	7	13	6	0	0	6	8	11	0	19
群馬	11	4	7	11	4	0	0	4	7	13	8	28
埼玉	28	16	12	28	15	1	0	16	25	20	1	46
千葉	31	23	8	31	22	1	0	23	15	14	1	30
東京	5	2	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0
神奈川	25	25	0	25	18	7	0	25	0	0	0	0
新潟	19	14	5	19	13	1	0	14	7	3	1	11
富山	8	5	3	8	4	1	0	5	6	3	1	10
石川	11	7	4	11	5	2	0	7	6	5	0	11
福井	9	4	5	9	3	1	0	4	6	7	0	13
山梨	10	5	5	10	5	0	0	5	8	8	3	19
長野	14	2	12	14	2	0	0	2	17	20	33	70
岐阜	22	15	7	22	14	1	0	15	6	18	1	25
静岡	25	19	6	25	16	3	0	19	7	8	0	15
愛知	36	28	8	36	26	2	0	28	12	10	1	23
三重	15	10	4	14	9	1	0	10	3	6	0	9
滋賀	7	3	4	7	3	0	0	3	10	3	0	13
京都	15	11	4	15	9	2	0	11	6	6	1	13
大阪	30	25	4	29	22	3	0	25	10	3	0	13
兵庫	24	19	5	24	18	1	0	19	11	4	0	15
奈良	13	6	7	13	6	0	0	6	6	15	8	29
和歌山	17	13	4	17	7	6	0	13	2	10	0	12
鳥取	3	0	3	3	0	0	0	0	4	14	1	19
島根	9	5	4	9	5	0	0	5	3	10	1	14
岡山	14	10	4	14	10	0	0	10	5	8	0	13
広島	13	11	2	13	9	2	0	11	4	1	0	5
山口	12	8	4	12	8	0	0	8	5	5	0	10
徳島	12	5	6	11	5	0	0	5	3	9	0	12
香川	9	5	3	8	4	1	0	5	4	2	0	6
愛媛	14	10	4	14	7	3	0	10	4	6	0	10
高知	15	8	7	15	8	0	0	8	3	16	5	24
福岡	25	12	13	25	11	1	0	12	17	29	2	48
佐賀	6	3	3	6	2	1	0	3	8	8	0	16
長崎	10	8	2	10	7	1	0	8	5	0	0	5
熊本	13	1	12	13	1	0	0	1	13	23	8	44
大分	14	12	2	14	12	0	0	12	2	3	0	5
宮崎	9	7	2	9	7	0	0	7	2	6	0	8
鹿児島	20	11	9	20	10	1	0	11	9	19	2	30
沖縄	18	10	6	16	9	1	0	10	1	7	8	16
合 計	770	453	294	747	403	50	0	453	350	564	137	1,051

(平成25年4月1日現在)

都道府県	委託				合計				救助隊設置 市町村人口A	全人口に対する Aの割合
	市	町	村	合計	市	町	村	合計		
北海道	0	1	0	1	32	99	15	146	5,175,212	94.0%
青森	0	0	0	0	10	21	8	39	1,358,112	98.9%
岩手	0	1	0	1	13	15	5	33	1,330,147	100.0%
宮城	0	0	0	0	13	21	1	35	2,348,165	100.0%
秋田	0	0	1	1	13	9	3	25	1,085,997	100.0%
山形	0	4	0	4	13	19	3	35	1,168,924	100.0%
福島	0	0	0	0	13	31	15	59	2,029,417	100.0%
茨城	0	1	0	1	32	9	2	43	2,952,090	99.4%
栃木	0	1	0	1	14	12	0	26	2,007,683	100.0%
群馬	1	2	0	3	12	15	8	35	2,008,068	100.0%
埼玉	0	1	0	1	40	22	1	63	7,194,556	100.0%
千葉	0	1	0	1	37	16	1	54	6,216,289	100.0%
東京	25	3	1	29	27	3	1	31	13,131,573	99.8%
神奈川	1	6	0	7	19	13	0	32	9,044,872	100.0%
新潟	0	2	3	5	20	6	4	30	2,374,450	100.0%
富山	0	0	0	0	10	4	1	15	1,093,247	100.0%
石川	0	1	0	1	11	8	0	19	1,169,788	100.0%
福井	0	0	0	0	9	8	0	17	806,314	100.0%
山梨	0	0	3	3	13	8	6	27	863,075	100.0%
長野	0	3	2	5	19	23	35	77	2,152,449	100.0%
岐阜	1	0	1	2	21	19	2	42	2,080,773	100.0%
静岡	0	1	0	1	23	12	0	35	3,765,007	100.0%
愛知	0	2	1	3	38	14	2	54	7,410,719	100.0%
三重	1	6	0	7	13	13	0	26	1,813,790	97.8%
滋賀	0	3	0	3	13	6	0	19	1,410,777	100.0%
京都	0	2	0	2	15	10	1	26	2,636,092	100.0%
大阪	1	1	1	3	33	7	1	41	8,835,446	99.7%
兵庫	0	7	0	7	29	12	0	41	5,588,133	100.0%
奈良	0	0	3	3	12	15	11	38	1,400,204	100.0%
和歌山	0	3	0	3	9	19	0	28	998,545	99.6%
鳥取	0	0	0	0	4	14	1	19	588,667	100.0%
島根	0	0	0	0	8	10	1	19	717,397	100.0%
岡山	0	2	2	4	15	10	2	27	1,945,276	100.0%
広島	1	6	0	7	14	9	0	23	2,860,750	100.0%
山口	0	1	0	1	13	6	0	19	1,451,338	100.0%
徳島	0	0	0	0	8	9	0	17	743,000	94.6%
香川	0	3	0	3	8	6	0	14	961,242	96.5%
愛媛	0	0	0	0	11	9	0	20	1,431,493	100.0%
高知	0	1	1	2	11	17	6	34	764,456	100.0%
福岡	0	0	0	0	28	30	2	60	5,071,968	100.0%
佐賀	0	1	0	1	10	10	0	20	849,788	100.0%
長崎	1	7	0	8	13	8	0	21	1,426,779	100.0%
熊本	0	0	0	0	14	23	8	45	1,817,426	100.0%
大分	0	0	1	1	14	3	1	18	1,196,529	100.0%
宮崎	0	4	0	4	9	10	0	19	1,100,157	96.9%
鹿児島	0	0	0	0	19	20	2	41	1,705,167	99.9%
沖縄	0	0	0	0	10	8	8	26	1,303,264	93.6%
合計	32	77	20	129	785	691	157	1,633	127,384,611	99.5%

別表2 都道府県別救助隊数、救助隊員数

(平成25年4月1日現在)

都道府県	省令第3条の規定								省令第4条の規定							
	救助隊数				救助隊員数				救助隊数				救助隊員数			
	基準	合計	専任	兼任	基準	合計	専任	兼任	基準	合計	専任	兼任	基準	合計	専任	兼任
北海道	92	97	24	73	1,258	1,613	419	1,194	20	21	18	3	330	431	301	130
青森	29	27	7	20	385	496	75	421	8	7	4	3	90	110	36	74
岩手	21	16	2	14	231	311	55	256	7	4	2	2	90	90	55	35
宮城	28	27	11	16	407	423	162	261	16	15	11	4	220	245	159	86
秋田	21	20	4	16	321	542	97	445	8	8	4	4	127	154	97	57
山形	16	16	2	14	188	263	22	241	6	6	2	4	78	83	22	61
福島	30	35	4	31	372	527	61	466	13	11	3	8	158	275	61	214
茨城	56	52	17	35	812	901	234	667	20	19	13	6	339	310	184	126
栃木	18	19	9	10	251	290	114	176	12	13	8	5	153	182	106	76
群馬	25	21	13	8	341	276	164	112	10	6	6	0	149	99	99	0
埼玉	63	62	52	10	996	937	780	157	44	41	41	0	717	666	657	9
千葉	70	57	35	22	888	935	555	380	45	43	34	9	611	710	538	172
東京	83	30	29	1	595	675	658	17	36	29	29	0	540	658	658	0
神奈川	62	63	54	9	1,064	1,132	973	159	48	48	48	0	902	877	868	9
新潟	41	39	16	23	665	680	230	450	15	15	13	2	225	223	194	29
富山	16	16	3	13	172	239	36	203	5	3	2	1	44	44	24	20
石川	23	17	2	15	304	309	28	281	6	5	2	3	78	81	28	53
福井	19	19	3	16	167	326	39	287	5	4	2	2	25	68	39	29
山梨	15	13	2	11	216	291	14	277	3	2	1	1	30	24	0	24
長野	46	31	4	27	526	552	62	490	10	6	4	2	123	93	62	31
岐阜	39	38	7	31	450	553	83	470	9	10	4	6	115	124	47	77
静岡	45	45	15	30	691	751	247	504	27	26	13	13	407	427	216	211
愛知	67	70	33	37	1,059	1,252	507	745	37	42	30	12	590	746	462	284
三重	28	23	5	18	232	365	65	300	6	6	5	1	60	102	65	37
滋賀	22	22	8	14	200	388	82	306	10	8	6	2	68	95	69	26
京都	27	28	8	20	353	557	119	438	10	9	8	1	121	135	119	16
大阪	77	81	57	24	1,074	1,328	812	516	44	54	39	15	635	678	595	83
兵庫	56	57	22	35	726	945	338	607	29	26	20	6	336	389	310	79
奈良	24	21	6	15	267	343	79	264	6	6	4	2	74	80	57	23
和歌山	27	25	1	24	263	443	18	425	4	4	1	3	47	72	18	54
鳥取	13	13	0	13	206	206	0	206	4	3	1	2	71	71	27	44
島根	17	16	3	13	173	219	34	185	2	2	2	0	20	24	24	0
岡山	20	39	6	33	225	500	106	394	9	9	6	3	110	136	106	30
広島	32	31	14	17	453	474	216	258	21	18	10	8	347	285	165	120
山口	22	22	3	19	300	332	38	294	8	7	2	5	134	115	33	82
徳島	20	14	2	12	199	251	30	221	3	4	2	2	60	78	30	48
香川	15	15	6	9	166	286	57	229	5	4	4	0	25	65	47	18
愛媛	20	24	11	13	252	340	140	200	11	12	10	2	137	164	132	32
高知	19	18	0	18	285	491	0	491	2	1	0	1	30	56	0	56
福岡	44	43	25	18	598	691	366	325	24	22	20	2	320	332	305	27
佐賀	14	14	3	11	224	224	56	168	6	5	3	2	114	99	56	43
長崎	17	17	8	9	204	292	113	179	9	6	5	1	117	123	64	59
熊本	25	24	11	13	388	394	118	276	8	6	5	1	129	124	92	32
大分	19	18	6	12	255	276	98	178	5	4	2	2	69	54	31	23
宮崎	12	14	5	9	125	206	72	134	4	7	4	3	71	88	53	35
鹿児島	28	28	10	18	290	307	103	204	5	5	5	0	55	57	47	10
沖縄	23	19	1	18	319	444	16	428	1	2	1	1	30	30	15	15
合計	1,546	1,456	569	887	20,136	24,576	8,691	15,885	646	614	459	155	9,321	10,172	7,373	2,799

別表3 都道府県別事故種別救助出動件数

(平成24年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火 災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	合 計
北海道	111	1,281	209	25	63	622	37	12	1,119	3,479
青森	64	457	47	8	22	60	11	2	187	858
岩手	14	437	28	5	20	48	0	0	90	642
宮城	92	443	51	10	22	109	18	0	278	1,023
秋田	81	432	39	6	20	36	6	0	169	789
山形	66	271	16	4	20	22	10	0	152	561
福島	60	553	45	8	37	52	8	0	442	1,205
茨城	165	726	115	7	39	79	4	1	251	1,387
栃木	113	503	42	4	32	51	5	0	298	1,048
群馬	143	528	32	0	36	51	5	0	227	1,022
埼玉	753	989	147	0	91	816	33	0	892	3,721
千葉	292	964	189	4	62	805	25	3	804	3,148
東京	174	5,304	215	6	244	16,102	73	0	1,236	23,354
神奈川	417	986	237	2	62	1,327	64	3	1,528	4,626
新潟	28	677	127	16	41	20	2	0	334	1,245
富山	14	252	76	4	15	39	5	0	82	487
石川	43	211	59	2	20	56	7	0	164	562
福井	28	220	42	0	9	17	1	0	103	420
山梨	26	238	20	1	21	15	16	1	162	500
長野	22	522	45	4	34	26	10	0	238	901
岐阜	135	636	71	2	29	44	10	0	261	1,188
静岡	230	662	122	11	62	138	11	0	390	1,626
愛知	166	1,087	157	6	78	751	36	0	1,040	3,321
三重	26	419	65	14	16	58	10	0	160	768
滋賀	11	497	48	8	17	84	4	0	242	911
京都	51	410	98	25	32	748	11	0	391	1,766
大阪	471	877	253	14	82	2,936	89	0	2,154	6,876
兵庫	356	1,134	166	7	76	1,384	52	2	1,537	4,714
奈良	26	298	50	1	25	127	0	0	350	877
和歌山	28	293	58	4	16	65	3	0	267	734
鳥取	34	176	40	1	11	11	0	0	84	357
島根	20	329	39	5	18	17	3	0	118	549
岡山	30	717	72	3	36	58	12	0	266	1,194
広島	25	694	85	1	41	232	8	3	332	1,421
山口	79	452	59	4	26	32	7	0	340	999
徳島	21	162	40	1	11	13	3	0	122	373
香川	18	254	38	1	16	19	3	0	57	406
愛媛	21	271	45	0	20	20	6	0	201	584
高知	1	230	41	1	16	5	7	0	70	371
福岡	149	688	184	111	63	280	15	0	424	1,914
佐賀	16	224	33	2	8	19	5	0	108	415
長崎	22	263	62	1	18	54	2	0	133	555
熊本	82	404	50	50	29	72	6	0	231	924
大分	15	322	39	25	18	38	1	0	198	656
宮崎	8	220	50	1	13	13	2	0	83	390
鹿児島	39	455	74	4	26	22	13	0	226	859
沖縄	11	190	103	21	16	43	3	0	193	580
合 計	4,797	28,358	3,923	440	1,729	27,636	662	27	18,734	86,306

別表4 都道府県別事故種別救助活動件数

(平成24年中 単位:件)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	合計
北海道	111	657	137	15	42	373	27	2	614	1,978
青森	64	223	31	6	14	41	2	1	79	461
岩手	14	156	20	2	10	25	0	0	43	270
宮城	92	242	40	5	15	94	10	0	118	616
秋田	81	134	22	2	7	27	3	0	71	347
山形	66	120	13	3	15	17	6	0	91	331
福島	60	264	26	2	17	35	6	0	334	744
茨城	165	410	77	7	20	56	2	1	135	873
栃木	113	267	29	1	14	38	3	0	131	596
群馬	143	296	18	0	15	43	4	0	127	646
埼玉	753	532	105	0	50	620	23	0	448	2,531
千葉	292	536	117	0	37	621	16	0	389	2,008
東京	174	4,562	144	4	145	13,252	45	0	835	19,161
神奈川	417	387	181	1	39	1,087	46	2	586	2,746
新潟	28	229	83	9	27	14	2	0	187	579
富山	14	129	43	2	8	17	3	0	36	252
石川	43	128	38	1	12	47	3	0	81	353
福井	28	109	28	0	7	9	1	0	51	233
山梨	26	104	8	1	10	12	8	0	93	262
長野	22	243	30	1	16	22	5	0	150	489
岐阜	135	274	41	1	14	29	5	0	130	629
静岡	230	387	88	7	33	106	6	0	250	1,107
愛知	166	642	109	4	41	605	28	0	329	1,924
三重	26	253	40	8	8	46	7	0	117	505
滋賀	11	212	31	1	12	55	0	0	111	433
京都	51	192	75	13	15	500	7	0	244	1,097
大阪	471	418	150	9	50	1,693	35	0	777	3,603
兵庫	356	483	118	4	36	1,103	35	1	697	2,833
奈良	26	153	38	0	17	91	0	0	186	511
和歌山	28	191	44	3	11	51	0	0	133	461
鳥取	34	110	22	1	8	8	0	0	52	235
島根	20	163	16	4	7	13	1	0	68	292
岡山	30	281	47	2	19	29	7	0	107	522
広島	25	323	52	1	24	155	5	0	152	737
山口	79	182	31	0	15	23	3	0	188	521
徳島	21	100	33	1	3	11	3	0	51	223
香川	18	155	32	1	13	16	2	0	40	277
愛媛	21	145	31	0	9	17	5	0	142	370
高知	1	122	27	1	10	3	2	0	41	207
福岡	149	419	144	97	42	194	12	0	271	1,328
佐賀	16	131	25	2	8	16	4	0	76	278
長崎	22	122	36	1	13	38	0	0	88	320
熊本	82	192	35	47	14	33	3	0	157	563
大分	15	161	24	17	9	32	1	0	125	384
宮崎	8	128	34	0	8	10	2	0	53	243
鹿児島	39	264	60	3	18	20	8	0	178	590
沖縄	11	149	71	17	12	36	3	0	135	434
合計	4,797	16,080	2,644	307	989	21,383	399	7	9,497	56,103

別表5 都道府県別事故種別救助人員

(平成24年中 単位:人)

事故種別 都道府県	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	合計
北海道	192	1,042	130	58	42	364	49	2	538	2,417
青森	19	306	29	7	14	44	2	1	72	494
岩手	23	207	18	3	10	25	0	0	62	348
宮城	25	266	37	9	18	90	6	0	114	565
秋田	3	166	20	2	7	26	4	0	66	294
山形	25	144	20	3	14	14	4	0	96	320
福島	23	327	29	2	18	27	6	0	398	830
茨城	64	613	119	11	28	59	2	3	182	1,081
栃木	19	297	26	2	16	36	2	0	146	544
群馬	26	409	15	0	19	42	7	0	128	646
埼玉	113	612	87	0	66	536	11	0	403	1,828
千葉	105	658	130	0	51	542	16	0	290	1,792
東京	204	6,595	130	9	157	12,446	46	0	780	20,367
神奈川	129	459	159	0	52	1,025	40	2	549	2,415
新潟	13	258	76	8	31	14	2	0	178	580
富山	12	166	44	3	7	16	3	0	35	286
石川	14	165	36	0	12	46	1	0	77	351
福井	12	165	35	0	7	8	0	0	46	273
山梨	4	191	16	1	10	18	23	0	199	462
長野	15	297	26	5	19	23	6	0	150	541
岐阜	26	347	56	1	14	30	4	0	132	610
静岡	92	482	913	10	43	95	7	0	276	1,918
愛知	130	801	107	5	56	605	30	0	405	2,139
三重	5	318	49	25	8	43	7	0	129	584
滋賀	8	254	38	2	13	62	0	0	119	496
京都	28	260	40	62	32	343	3	0	262	1,030
大阪	160	454	134	7	69	1,583	22	0	517	2,946
兵庫	76	541	105	7	37	1,015	43	1	486	2,311
奈良	12	187	45	0	21	88	0	0	214	567
和歌山	14	245	47	4	14	50	0	0	129	503
鳥取	5	124	23	1	10	7	0	0	51	221
島根	6	228	16	4	9	13	1	0	80	357
岡山	8	341	43	17	19	27	4	0	108	567
広島	41	419	71	2	22	140	5	0	176	876
山口	19	239	29	0	19	24	2	0	190	522
徳島	5	195	49	1	4	13	3	0	105	375
香川	10	311	49	1	31	25	2	0	62	491
愛媛	9	201	27	0	13	16	5	0	143	414
高知	1	151	25	4	10	3	2	0	42	238
福岡	59	541	138	477	43	193	8	0	279	1,738
佐賀	10	176	77	5	8	15	4	0	67	362
長崎	6	146	41	1	13	34	0	0	84	325
熊本	61	364	52	267	24	30	4	0	254	1,056
大分	3	197	25	35	9	32	3	0	139	443
宮崎	7	153	37	0	8	9	1	0	49	264
鹿児島	21	336	246	8	22	24	3	0	201	861
沖縄	8	256	81	83	16	42	4	0	200	690
合計	1,870	21,610	3,745	1,152	1,185	19,962	397	9	9,408	59,338

別表6 平成24年中の特徴的な救助事案

都道府県	消防本部名	発生日時	事故種別	災害概要	活動内容
福岡	田川地区消防本部	2月6日 8時30分頃	その他	25tクレーン車が作業中に横転し、高さ2m幅1.5mの石にもたれかかり、潰れた状態となったコックピット内に男性1名が右膝蓋部から下を挟まれ脱出できなくなったもの。	現場にあったパワーショベル、トラックを使い、不安定な状態のクレーン車を急急に安定化し、その後、要請した2台の大型クレーン車で確実な安定化を行い、コックピットを油圧器具で破壊し救出した。また、医師による現場での点滴投与等の処置が実施された。
群馬	高崎市等広域消防局	4月29日 4時50分頃	交通事故	高速道路を走行中の大型観光バスが左側防音壁に衝突したもの（乗員乗客46名）。	出場途上に現場救護所の設置、トリアージの実施、収容可能病院の把握等の活動方針を徹底し、現場では消火活動、救助活動とともに、現場救護所での応急処置、病院への搬送を実施した。
栃木	鹿沼市消防本部	5月1日 23時15分頃	交通事故	軽自動車1台、大型トラック2台、ワゴン車2台の事故。 接触事故を起こし停車中の軽自動車、大型トラックに、後続の大型トラックが追突。追突された大型トラックが軽自動車に乗り上げ、女性1名が大破した車内で全身を挟まれ脱出できなくなったもの。さらに車線を塞ぐ状態で停車した大型トラックにワゴン車2台が追突し、一方のワゴン車の同乗者2名、運転者の計3名が脱出できなくなったもの。	ワゴン車内の同乗者をバックボードにて救出し、運転者を救助工作車フロントウインチ、大型油圧スプレッダー・カッターを使い救出した。軽自動車は、大型油圧救助器具による拡張と、応援隊の救助工作車フロントウインチによる車両同士の引き離しができなかったため、大型クレーンの出動を要請するとともに、医師の派遣を要請した。協議の結果、クレーンによる引き離しは要救助者に動揺を与える可能性があるため断念し、結果として、大型レッカー車2台を使い、大型トラックのキャビン部を持ち上げ、僅かな隙間から車内拡張するとともに、軽自動車を牽引移動しながら救助活動を実施し、挟まれている部分を開放し救出した。
新潟	南魚沼市消防本部	5月24日 10時25分頃	その他	トンネル内の爆発事故により作業員4名が生き埋めとなったもの。可燃性ガス濃度が高く進入困難であったため、救助完了までに3日間を要したもの。	警察がトンネル外の捜索、工事業者が送風機による送風、消防がトンネル内での救助活動を担当。爆発危険のある可燃性ガスが測定されたため、風管を延伸しトンネル内の環境改善を図った。風管を延伸後、抗口から1300m付近で要救助者を発見したが、二次爆発の危険性、酸素呼吸器の残圧不足から一旦退避、その後、再度進入し、後方支援隊と協力して要救助者を順次搬送した。県内応援隊として、延べ14消防本部233隊が出動した。
福岡	甘木・朝倉消防本部	7月3日 8時35分頃	風水害	大雨により裏山の土砂が崩れ（幅20m、高さ50m）、木造平屋建住宅の3分の1程度が土砂に埋まり、男性1名が行方不明となったもの。	重機を要請し、二次災害防止のため、崩落箇所には2名の監視員を配置。家財の搬出、スコップによる土砂の除去作業を開始し、重機（パワーショベル2台、クレーン1台）到着後は、住宅の物置の解体作業、トラックによる瓦礫の搬送を実施し、応援隊到着後は10分間毎に隊員を入替え土砂の除去作業を実施した。
東京	東京消防庁	7月11日 14時30分頃	交通事故	高速道路での大型トレーラー、ワゴン車、トラックの追突事故により、大型トレーラーとトラックの間に、ワゴン車が挟まれ車内の6名が脱出できなくなったもの。	駆動式油圧救助器具（スプレッダー・カッター）を使い、ワゴン車のピラー部を切断し車両の屋根を剥がした。高速道路会社のクレーン車を使い、大型トレーラーの後部をつり上げ、潜り込んでいたワゴン車の前部を引出し、座席とダッシュボード等に挟まれた要救助者を駆動式油圧救助器具、可搬式ウインチを使い、拡張、切断を繰り返し、トリアージ順に救出した。
福岡・熊本	福岡県4本部 熊本県4本部	7月12日 から14日	風水害	土砂災害、河川増水・氾濫により、集落の孤立、避難困難者が多数発生したもの。（31事案）	土石流により大量の流木、土砂が流れ込み原形を留めていない状態の住宅での検索を実施するとともに、重機を使い土砂の除去作業を実施した。要救助者3名を発見したが、救出に時間を要するため現場へ医師の派遣を要請し、その後、重機、ジャッキ等を使い、要救助者を救出した。
神奈川	三浦市消防本部	8月28日 12時55分頃	水難事故	岩場にて家族3名（母親、長男、次男）と子供の友人兄弟（2名）の計5名が高波にあおられ、家族3名のうち長男、次男の2名が海に転落、助けようと海に入った母親と共に3名が流されたもの。友人兄弟は転倒し四肢に擦過傷を負ったが海への転落は免れた。	現場到着時、約20m沖合に浮輪で浮いている長男、約30m沖合に仰向けの状態で浮いている母親を視認したが、次男は確認出来なかった。隊員1名がレスキューチューブを携行し入水、長男を確保し漁船に収容、岸壁まで搬送した。母親を上空より捜索中の県警ヘリが消防救助艇小型ボートに収容した。次男は、翌日、海上保安庁により発見された。

北海道	室蘭市 消防本部	9月5日 22時03分頃	交通 事故	展望台付近から車がガードレールを突き破り崖下へ転落したものを。	隊員2名が懸垂降下し、車両の一部を発見したが、車両本体と要救助者の確認はできず、翌日、海上保安庁巡視船が波打ち際に車両、車外に要救助者1名を発見した。隊員2名が車両の位置へ、また、資機材の携行、引揚げ準備のため隊員数名が中腹付近へ、それぞれ懸垂降下した。その後、要救助者と接触、CPRを実施しながら崖下から引揚げ、救出した。
神奈川	横須賀市 消防局	9月25日 0時00分頃	交通 事故	8両編成の列車が軌道上に崩落した多量の土砂に衝突し、脱線したものを。	歩行可能者を列車外へ避難誘導し、ファーストリアージにより傷病者の搬送順位を決定。救急隊は、列車内でのトリアージ、救護処置を実施、他隊は傷病者の搬送、避難誘導を実施した。
三重	桑名市 消防本部	10月27日 13時05分頃	その他	深さ約8mの井戸を清掃するため、はしごで井戸の底に降りた男性1名が、内壁の石垣が崩れ生き埋めになったもの。井戸の間口は60cm四方で、地盤面から約3mの深さまで土砂に埋もれている状態であった。	要請したパワーショベルを使い、離れた場所から井戸に向けスロープ状に掘り進めた。地盤面から深さ約7mのところで要救助者の声が確認されたため、手掘りによる掘削を進めた。要救助者の上半身が現れるまでに約6時間要し、両下肢が石に挟まれ身動きできない状態で石の除去が困難であったため、携帯用コンクリート破壊器具(ストライカー)により破壊し、要救助者を救出した。
高知	高知市 消防局	10月27日 13時54分頃	その他	地下10mの下水道管敷設現場で、下水道管(直径80cm)の奥行き8mの位置にある掘削機内で要救助者2名が土砂に埋もれ、脱出できなくなったもの。	3名1組で下水道管内(横坑)に進入、活動時間は5分とし、担当者を配置し時間管理を徹底。ガス検知器により作業環境を確認しながら手作業で土砂の除去作業を実施した。下水道管奥から地下水が噴出したため、一旦活動を中断し、止水のため地上からボーリング作業を行い下水管敷設部周辺に土壌凝固剤を注入する。止水後、救助活動を再開、複数の隊員が手の痛みを訴え、原因は土壌凝固剤、混合剤の強アルカリによる化学熱傷であったため、皮膚が露出しないように完全防護し、活動を再開、要救助者2名を救出した。
岐阜	飛騨市 消防本部	11月20日 11時35分頃	火災	坑内の純空気製造装置を解体作業中、配管フランジを外したところ、メタノールが漏れ、アンカーボルト切断中の火花により当該装置の断熱材、架台の発泡スチロールへ延焼し坑道天井部分の電気配線被覆が溶融した。坑内は煙と熱気が充満し蛍光灯も破損したため、視界がなくなり職員が逃げ遅れたもの。	坑内用車両により進入、約2km付近で停車し、空気呼吸器を着装し消防隊、鉱山職員が現場確認のため進入。進入後120m付近で火災を確認、坑内は黒煙のため視界が悪く、それ以上の進入が不可能であった。消火器を使い、消火活動を実施したが火勢は衰えず一旦引き揚げ、その後、後着消防隊によりホース延長しながら再度進入したところ、火勢は既に鎮圧状態であった。坑内奥にある施設まで進入し、施設内の職員の生存、施設内への煙の流入がないことが確認できたため、要救助者用空気呼吸器を携行し、再度進入、施設内の要救助者に空気呼吸器を装着させ救出した。
山梨	東山梨 消防本部	12月2日 8時03分頃	その他	トンネル内の天井板、隔壁板が崩落し車両3台が押し潰され1台が破損、2台が焼損し、車内に9名が取り残されたもの。また、崩落物に接触した車両1台が東抗口出口付近に停車、車内に負傷者1名がいたもの。	トンネル内の現場付近は濃煙により視界ゼロ、大きな爆発音があり、二次災害防止のため、トンネル出口まで退避した。濃煙が減少した時点で消火隊が進入、2箇所の崩落現場で車両火災を発見、消火栓を使い消火活動を実施した。トンネル内を検索中に崩落危険により再び退避し、崩落防止対策に時間を要した。その後、画像探査機により被災車両を発見したが車両上部には天井板と隔壁板が折り重なっていたため、削岩機、チルホール等を使い、車内から1名を救出した。さらに、大型重機により天井板と隔壁板を除去後、焼損した2台の車内から要救助者8名を救出した。

- (備考) 1 各消防本部の報告により作成
2 要救助者5人以上かつ救助開始から完了までに1時間以上を要した事案を掲載
3 救助開始から完了までに5時間以上を要した事案を掲載(山岳・水難事故を除く)

別表7 都道府県別事故種別救助出動人員

(平成24年中 単位:人)

事故種別 都道府県	火災		交通事故		水難事故		自然災害		機械による事故	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	4,636	697	16,289	23	4,822	370	426	63	880	4
青森	1,552	709	5,219	75	739	7	44	0	244	0
岩手	256	397	4,676	5	431	31	47	5	220	0
宮城	4,667	871	6,471	50	843	20	86	5	296	0
秋田	2,450	339	4,750	0	621	0	58	0	189	0
山形	1,852	2,061	2,883	4	186	12	48	0	204	0
福島	946	389	6,126	0	551	20	72	0	353	0
茨城	3,955	3,690	8,465	14	1,685	129	103	33	425	0
栃木	2,227	4,422	5,873	4	517	134	35	0	343	0
群馬	2,902	2,144	8,060	2	443	0	0	0	518	0
埼玉	22,577	15,776	14,335	14	3,608	42	0	0	1,315	0
千葉	10,197	6,349	14,309	15	3,052	5	37	0	889	0
東京	14,078	2,915	69,595	131	8,495	39	109	5	4,608	1
神奈川	15,415	3,102	16,764	8	6,273	276	26	0	1,032	0
新潟	995	600	9,482	18	2,339	72	180	47	550	0
富山	336	297	2,325	3	1,195	17	35	0	147	0
石川	1,819	2,120	2,450	510	787	134	33	26	202	42
福井	732	531	2,163	18	537	13	0	0	92	0
山梨	331	51	2,185	0	213	0	4	0	187	0
長野	434	494	5,039	14	562	95	26	13	321	0
岐阜	3,577	1,952	7,246	3	1,200	47	28	0	312	0
静岡	6,481	4,890	9,525	26	2,234	5	130	15	882	0
愛知	5,246	2,955	16,436	21	3,554	24	47	0	1,235	0
三重	662	185	5,236	10	1,017	0	109	17	212	0
滋賀	354	286	5,936	2	844	20	75	0	170	0
京都	1,954	810	6,006	390	3,492	138	380	51	482	37
大阪	20,214	2,977	13,632	0	7,455	0	162	0	1,232	0
兵庫	16,405	3,294	14,507	10	3,738	39	93	0	825	0
奈良	459	74	3,482	0	607	3	15	0	240	0
和歌山	474	450	3,186	14	819	10	57	0	149	0
鳥取	638	429	2,534	0	709	16	18	12	139	0
島根	149	0	3,365	0	453	14	36	0	189	0
岡山	915	927	7,934	0	1,024	0	34	0	404	0
広島	623	251	9,343	29	1,626	21	18	0	551	0
山口	1,720	633	4,972	0	751	53	34	8	290	0
徳島	510	836	1,568	0	462	107	7	0	93	0
香川	475	365	3,145	3	690	0	10	0	196	0
愛媛	378	480	2,885	0	704	45	0	0	190	0
高知	9	0	1,975	12	450	22	4	0	171	0
福岡	4,304	4,606	9,987	0	3,742	324	706	24	974	0
佐賀	505	209	3,022	0	647	25	52	0	119	0
長崎	683	707	2,709	0	693	30	3	0	152	0
熊本	992	2,330	4,438	17	804	18	1,329	856	289	0
大分	262	302	3,219	0	513	0	169	3	156	0
宮崎	200	561	2,506	111	736	441	7	0	117	0
鹿児島	1,101	271	4,471	2	825	117	42	0	254	0
沖縄	130	0	1,629	3	1,200	6	99	20	136	0
合計	161,777	78,734	362,353	1,561	78,888	2,941	5,033	1,203	23,174	84

(平成24年中 単位:人)

事故種別 都道府県	建物等による事故		ガス及び酸欠事故		破裂事故		その他の事故		合計	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	9,340	1	805	5	207	0	16,666	420	54,071	1,583
青森	596	0	147	0	35	0	2,090	53	10,666	844
岩手	544	0	0	0	0	0	849	37	7,023	475
宮城	1,715	3	368	0	0	0	5,964	238	20,410	1,187
秋田	294	0	78	0	0	0	1,920	569	10,360	908
山形	236	0	181	0	0	0	1,589	65	7,179	2,142
福島	351	0	82	0	0	0	3,389	23	11,870	432
茨城	842	0	41	0	25	0	2,501	20	18,042	3,886
栃木	451	0	91	0	0	0	3,585	877	13,122	5,437
群馬	660	2	78	0	0	0	2,628	20	15,289	2,168
埼玉	8,829	0	536	0	0	0	12,323	771	63,523	16,603
千葉	9,952	34	424	0	43	0	12,834	418	51,737	6,821
東京	169,522	74	1,990	11	0	0	21,212	71	289,609	3,247
神奈川	16,213	0	1,531	0	50	0	32,141	2,061	89,445	5,447
新潟	272	0	22	0	0	0	4,152	488	17,992	1,225
富山	391	0	57	0	0	0	737	78	5,223	395
石川	745	374	135	40	0	0	3,866	2,155	10,037	5,401
福井	199	0	6	0	0	0	1,294	258	5,023	820
山梨	119	0	221	0	6	0	1,356	220	4,622	271
長野	206	0	109	0	0	0	2,294	0	8,991	616
岐阜	494	0	247	36	0	0	3,110	384	16,214	2,422
静岡	1,556	0	120	0	0	0	5,229	931	26,157	5,867
愛知	10,674	1	571	0	0	0	19,725	1,875	57,488	4,876
三重	489	0	176	0	0	0	1,661	40	9,562	252
滋賀	725	0	77	0	0	0	2,783	124	10,964	432
京都	6,883	991	276	34	0	0	5,441	757	24,914	3,208
大阪	43,822	3	2,023	0	0	0	33,230	890	121,770	3,870
兵庫	14,471	4	845	0	49	0	25,024	984	75,957	4,331
奈良	1,154	0	0	0	0	0	2,943	78	8,900	155
和歌山	800	0	44	0	0	0	4,063	10	9,592	484
鳥取	119	0	0	0	0	0	1,200	493	5,357	950
島根	132	0	22	0	0	0	1,130	9	5,476	23
岡山	506	0	147	0	0	0	3,405	151	14,369	1,078
広島	3,412	0	100	0	47	0	4,930	6	20,650	307
山口	254	0	77	0	0	0	2,794	67	10,892	761
徳島	126	0	25	0	0	0	1,701	1,696	4,492	2,639
香川	198	0	64	10	0	0	533	0	5,311	378
愛媛	244	0	70	0	0	0	2,089	70	6,560	595
高知	63	0	80	0	0	0	638	24	3,390	58
福岡	2,479	0	279	0	0	0	5,284	337	27,755	5,291
佐賀	263	0	60	0	0	0	1,364	1,947	6,032	2,181
長崎	689	0	18	0	0	0	1,409	9	6,356	746
熊本	1,060	0	70	0	0	0	2,401	136	11,383	3,357
大分	415	0	18	0	0	0	1,870	118	6,622	423
宮崎	116	0	16	0	0	0	728	173	4,426	1,286
鹿児島	198	0	151	0	0	0	1,732	67	8,774	457
沖縄	297	0	40	0	0	0	1,464	98	4,995	127
合計	313,116	1,487	12,518	136	462	0	271,271	20,316	1,228,592	106,462

別表8 都道府県別事故種別救助活動人員

事故種別 都道府県	火災		交通事故		水難事故		自然災害		機械による事故	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	1,273	54	5,979	13	2,295	367	208	63	438	3
青森	756	550	2,023	30	424	0	26	0	118	0
岩手	146	51	1,476	2	284	31	27	5	96	0
宮城	1,207	14	2,299	5	428	20	26	0	121	0
秋田	884	40	1,219	0	297	0	13	0	68	0
山形	1,023	128	1,170	0	126	12	33	0	123	0
福島	511	45	2,562	0	255	20	25	0	143	0
茨城	1,698	1,965	4,263	13	1,066	129	103	33	214	0
栃木	1,296	1,560	2,825	0	299	72	12	0	134	0
群馬	2,231	0	3,432	0	206	0	0	0	201	0
埼玉	7,509	25	5,559	0	1,820	32	0	0	542	0
千葉	4,080	3,341	5,744	0	1,332	0	0	0	348	0
東京	11,509	49	49,617	0	3,928	0	56	0	1,984	0
神奈川	5,695	1,748	3,962	6	2,545	39	12	0	378	0
新潟	426	35	2,521	13	1,113	51	80	0	282	0
富山	149	53	973	0	662	5	10	0	82	0
石川	457	125	1,192	29	457	22	14	0	118	0
福井	177	1	733	0	239	0	0	0	56	0
山梨	195	51	839	0	78	0	4	0	69	0
長野	210	129	2,087	7	375	95	9	0	140	0
岐阜	1,176	133	2,172	0	677	45	13	0	110	0
静岡	5,242	2,426	4,273	0	1,240	5	83	15	369	0
愛知	1,934	279	6,586	0	1,790	19	18	0	447	0
三重	156	0	2,436	1	464	0	65	17	115	0
滋賀	119	0	1,917	0	343	20	12	0	112	0
京都	695	258	1,893	5	1,371	0	212	33	149	0
大阪	4,071	667	4,029	0	1,657	0	52	0	514	0
兵庫	2,141	53	3,941	4	1,173	0	28	0	307	0
奈良	187	0	1,289	0	355	0	0	0	140	0
和歌山	260	199	1,722	5	511	5	26	0	92	0
鳥取	374	0	1,103	0	270	9	9	0	85	0
島根	95	0	1,381	0	133	0	16	0	69	0
岡山	236	0	2,358	0	450	0	17	0	174	0
広島	271	83	2,812	0	628	21	14	0	182	0
山口	1,089	176	1,627	0	334	49	0	0	174	0
徳島	233	269	908	0	356	52	7	0	27	0
香川	224	0	1,240	3	444	0	7	0	111	0
愛媛	251	332	1,375	0	427	39	0	0	66	0
高知	9	0	901	12	207	22	4	0	69	0
福岡	2,943	1,956	4,959	0	2,396	123	576	24	552	0
佐賀	324	0	1,523	0	404	25	48	0	119	0
長崎	248	52	1,034	0	368	10	3	0	102	0
熊本	539	695	1,814	17	558	1	1,285	828	145	0
大分	101	118	1,363	0	266	0	112	0	65	0
宮崎	97	0	1,256	15	373	61	0	0	66	0
鹿児島	890	0	2,234	2	581	107	20	0	157	0
沖縄	35	0	1,110	3	811	5	74	20	99	0
合計	65,372	17,660	159,731	185	36,816	1,513	3,359	1,038	10,272	3

(平成24年中 単位:人)

事故種別 都道府県	建物等による事故		ガス及び酸欠事故		破裂事故		その他の事故		合計	
	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員	消防職員	消防団員
北海道	2,095	0	175	5	13	0	5,819	346	18,295	851
青森	310	0	15	0	18	0	736	50	4,426	630
岩手	203	0	0	0	0	0	373	34	2,605	123
宮城	656	0	110	0	0	0	1,028	16	5,875	55
秋田	165	0	30	0	0	0	629	567	3,305	607
山形	141	0	78	0	0	0	863	65	3,557	205
福島	188	0	25	0	0	0	2,405	23	6,114	88
茨城	484	0	18	0	12	0	1,141	0	8,999	2,140
栃木	255	0	24	0	0	0	1,016	16	5,861	1,648
群馬	315	0	53	0	0	0	1,238	20	7,676	20
埼玉	4,634	0	153	0	0	0	3,438	1	23,655	58
千葉	4,519	2	178	0	0	0	2,702	0	18,903	3,343
東京	109,621	0	827	0	0	0	11,154	0	188,696	49
神奈川	6,692	0	428	0	24	0	5,484	650	25,220	2,443
新潟	128	0	22	0	0	0	1,746	125	6,318	224
富山	126	0	26	0	0	0	259	63	2,287	121
石川	383	7	29	0	0	0	708	94	3,358	277
福井	58	0	3	0	0	0	408	29	1,674	30
山梨	94	0	68	0	0	0	687	10	2,034	61
長野	154	0	48	0	0	0	1,234	0	4,257	231
岐阜	165	0	94	0	0	0	997	50	5,404	228
静岡	846	0	49	0	0	0	2,489	127	14,591	2,573
愛知	4,276	0	289	0	0	0	2,904	10	18,244	308
三重	288	0	92	0	0	0	963	38	4,579	56
滋賀	367	0	0	0	0	0	847	0	3,717	20
京都	2,556	10	56	0	0	0	2,376	148	9,308	454
大阪	11,663	0	336	0	0	0	5,785	12	28,107	679
兵庫	5,990	0	279	0	10	0	4,808	185	18,677	242
奈良	530	0	0	0	0	0	1,329	11	3,830	11
和歌山	513	0	0	0	0	0	997	0	4,121	209
鳥取	51	0	0	0	0	0	555	95	2,447	104
島根	97	0	9	0	0	0	541	0	2,341	0
岡山	189	0	66	0	0	0	730	0	4,220	0
広島	841	0	46	0	0	0	1,051	0	5,845	104
山口	148	0	19	0	0	0	1,277	22	4,668	247
徳島	91	0	25	0	0	0	421	70	2,068	391
香川	114	0	38	0	0	0	284	0	2,462	3
愛媛	187	0	52	0	0	0	1,310	60	3,668	431
高知	21	0	14	0	0	0	391	24	1,616	58
福岡	1,395	0	149	0	0	0	2,686	213	15,656	2,316
佐賀	205	0	44	0	0	0	967	1,897	3,634	1,922
長崎	382	0	0	0	0	0	859	9	2,996	71
熊本	459	0	25	0	0	0	1,439	117	6,264	1,658
大分	203	0	18	0	0	0	887	15	3,015	133
宮崎	76	0	13	0	0	0	422	135	2,303	211
鹿児島	125	0	97	0	0	0	1,121	62	5,225	171
沖縄	245	0	40	0	0	0	869	79	3,283	107
合計	163,244	19	4,160	5	77	0	82,373	5,488	525,404	25,911

別表9 救助隊が搭乗する車両

(平成25年4月1日現在)

車両等 都道府県	救助 工作車	はしご車	屈折 はしご車	ポンプ車	水槽付 ポンプ車	化学車	その他	合計
北海道	59	15	3	12	30	4	10	133
青森	16	6	1	4	15	2	5	49
岩手	15	3	2	3	4	1	2	30
宮城	21	13	1	11	4	3	11	64
秋田	18	7	1	1	4	0	1	32
山形	18	5	0	0	4	2	2	31
福島	23	11	0	12	10	2	4	62
茨城	34	17	3	13	23	9	6	105
栃木	19	8	0	0	1	1	1	30
群馬	18	11	2	3	2	0	1	37
埼玉	62	27	7	3	2	2	13	116
千葉	51	29	5	5	8	3	7	108
東京	34	1	0	28	26	8	0	97
神奈川	62	26	6	12	9	2	36	153
新潟	36	25	3	2	8	5	17	96
富山	16	8	0	0	9	2	2	37
石川	13	1	0	3	1	1	7	26
福井	16	10	1	2	4	1	1	35
山梨	14	2	2	8	2	2	4	34
長野	28	9	1	7	4	1	4	54
岐阜	33	14	5	16	17	8	24	117
静岡	46	10	3	2	10	1	4	76
愛知	70	24	1	11	27	7	19	159
三重	18	10	2	5	7	5	10	57
滋賀	15	1	0	4	13	3	5	41
京都	23	5	0	11	4	3	2	48
大阪	56	10	2	17	15	1	7	108
兵庫	50	7	0	6	6	4	5	78
奈良	20	5	0	2	3	1	8	39
和歌山	23	2	1	2	7	1	7	43
鳥取	7	1	0	3	2	2	0	15
島根	15	4	1	0	0	0	4	24
岡山	22	12	1	12	5	2	2	56
広島	31	22	1	4	9	1	7	75
山口	20	11	4	13	10	3	8	69
徳島	14	3	0	6	5	4	9	41
香川	11	7	1	7	4	2	4	36
愛媛	20	10	1	12	15	6	17	81
高知	12	3	0	10	9	1	16	51
福岡	45	11	2	12	11	4	5	90
佐賀	11	7	1	0	7	1	3	30
長崎	18	5	1	10	8	3	16	61
熊本	20	8	1	11	6	3	6	55
大分	16	4	0	7	6	4	2	39
宮崎	12	4	2	0	3	2	4	27
鹿児島	24	8	1	0	10	1	6	50
沖縄	18	9	1	2	23	2	23	78
合計	1,243	451	70	314	412	126	357	2,973

別表10 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第1)

救助器具 都道府県	三連 はしご	救命索 発射銃	油圧 スプレッター	可搬 ウィンチ	油圧 切断機	エンジン カッター	ガス 溶断器	チェーン ソー	可燃性ガス 測定器	空気 呼吸器	簡易画像 探索機
北海道	438	117	126	262	130	416	68	359	314	2,883	22
青森	126	34	44	70	41	88	25	76	71	753	4
岩手	98	24	23	64	30	79	15	67	82	598	9
宮城	136	42	39	64	51	83	30	145	55	786	17
秋田	83	24	31	53	27	119	20	78	41	606	9
山形	87	28	25	41	22	54	19	51	64	619	8
福島	101	34	26	70	24	66	27	65	66	913	19
茨城	193	75	54	120	52	139	49	167	115	1,191	32
栃木	106	33	37	56	27	73	28	87	70	569	17
群馬	153	36	48	97	40	117	18	109	92	728	13
埼玉	446	99	97	251	103	346	82	289	308	2,433	68
千葉	297	78	109	190	99	331	64	392	286	2,196	46
東京	750	95	117	332	61	569	34	222	462	3,421	116
神奈川	237	100	85	277	87	342	61	460	418	2,057	74
新潟	209	59	79	104	64	98	44	115	122	1,295	17
富山	59	46	24	45	23	47	29	39	34	520	8
石川	64	29	23	50	19	54	21	71	44	460	7
福井	58	33	20	36	19	49	14	57	46	532	5
山梨	37	51	14	34	13	26	17	33	23	229	8
長野	118	37	56	82	36	83	32	106	84	884	16
岐阜	126	55	53	131	45	129	35	159	92	876	15
静岡	215	71	85	153	62	218	56	273	215	1,395	29
愛知	355	91	100	250	104	262	89	275	284	2,412	43
三重	123	39	36	107	63	133	23	108	110	1,174	15
滋賀	64	25	23	45	15	44	17	55	34	403	11
京都	96	23	33	65	31	77	25	74	86	823	21
大阪	308	71	74	144	78	263	66	165	385	2,531	33
兵庫	215	61	85	135	65	189	54	210	237	1,866	32
奈良	65	24	22	47	22	65	20	76	46	446	13
和歌山	77	38	33	64	24	64	19	90	67	539	10
鳥取	40	12	13	26	16	28	12	29	34	216	3
島根	53	20	34	35	21	37	15	45	50	357	4
岡山	58	25	30	38	17	51	21	45	63	688	15
広島	86	42	43	72	31	120	35	220	115	1,147	17
山口	89	30	31	58	24	75	20	108	108	640	16
徳島	36	21	19	39	19	43	14	64	39	296	7
香川	59	23	21	44	8	45	13	89	52	429	3
愛媛	90	27	47	66	34	60	26	141	97	687	12
高知	48	42	21	52	17	46	10	48	42	385	5
福岡	157	42	42	102	43	185	38	202	174	1,429	17
佐賀	47	21	15	31	29	33	11	46	36	397	3
長崎	78	25	45	47	38	86	17	93	103	543	9
熊本	83	31	27	37	25	59	21	120	90	661	14
大分	72	33	15	40	12	39	16	81	55	556	7
宮崎	51	29	19	30	16	40	13	56	44	417	3
鹿児島	99	59	33	78	30	84	25	130	60	663	4
沖縄	95	21	23	55	29	99	22	94	52	532	0
合計	6,681	2,075	2,099	4,289	1,886	5,753	1,430	6,084	5,567	46,181	876

別表11 救助活動のための主な救助器具の保有状況

【省令別表第1(地域の実情に応じ備えるもの)】

(平成25年4月1日現在)

救助器具 都道府県	耐熱服	放射線 防護服	潜水器具	救助用 簡易起重機	有毒ガス 測定器	化学防護服 (陽圧除く)	陽圧式化 学防護服	除染 シャワー	除染剤 散布器	酸素濃度 測定器
北海道	374	77	125	4	178	619	163	18	33	210
青森	100	51	225	4	53	118	47	4	2	42
岩手	67	52	28	5	34	143	45	6	12	41
宮城	104	56	78	9	73	206	116	11	19	20
秋田	59	43	86	0	39	121	79	5	7	35
山形	81	22	14	4	34	156	27	4	4	34
福島	86	1,214	58	1	61	417	86	14	13	51
茨城	122	393	166	5	64	205	132	13	16	60
栃木	75	51	119	4	61	320	84	11	20	57
群馬	95	33	35	4	51	365	72	8	10	55
埼玉	260	203	216	18	333	652	314	51	87	296
千葉	240	131	201	20	215	751	338	39	54	152
東京	315	830	96	4	346	2,118	120	27	22	381
神奈川	184	420	274	13	161	940	443	46	54	305
新潟	120	78	101	11	74	214	76	11	18	91
富山	57	2	56	9	31	33	41	3	5	21
石川	92	35	110	1	29	169	94	7	10	34
福井	45	123	71	4	31	50	67	5	7	25
山梨	19	15	9	0	37	189	79	7	4	13
長野	125	29	26	5	60	141	70	9	6	55
岐阜	88	36	160	10	84	415	64	6	12	86
静岡	139	160	203	9	127	564	168	18	18	144
愛知	402	168	344	15	225	984	252	32	47	265
三重	62	22	126	7	47	1,407	55	7	8	78
滋賀	35	44	61	0	42	380	63	6	10	36
京都	73	91	93	9	45	257	125	10	18	77
大阪	267	1,712	200	3	147	758	358	33	40	219
兵庫	173	128	219	9	223	1,613	251	24	34	173
奈良	49	67	94	5	66	185	66	7	10	41
和歌山	61	40	107	0	45	49	41	5	6	56
鳥取	29	21	22	0	10	87	29	5	6	16
島根	41	12	5	1	36	175	44	6	3	45
岡山	62	39	36	0	65	155	79	5	5	44
広島	122	57	268	3	55	155	96	14	20	60
山口	65	37	100	1	42	135	99	8	16	72
徳島	38	12	77	0	15	1,521	19	3	8	24
香川	74	21	80	1	47	67	14	5	3	39
愛媛	64	29	64	2	91	126	82	7	16	89
高知	19	6	85	1	35	153	19	5	6	26
福岡	171	73	330	8	112	202	148	16	15	64
佐賀	40	9	66	1	30	91	27	2	4	26
長崎	63	29	17	0	66	55	53	6	6	65
熊本	68	21	163	2	44	103	75	6	9	39
大分	48	15	76	0	39	153	30	6	6	21
宮崎	35	24	27	4	31	184	61	7	4	13
鹿児島	96	2,934	148	2	68	171	60	4	4	51
沖縄	95	20	442	0	61	58	48	8	13	45
合計	5,099	9,685	5,707	218	3,863	18,130	4,919	560	750	3,892

別表12 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第2)

救助器具 都道府県	マット型 空気ジャッキ	大型油圧 スプレッター	空気鋸	大型油圧 切断機	削岩機	ハンマ ドリル	酸素 呼吸器	送排風機	ロープ 登降機
北海道	200	170	103	205	53	56	141	147	147
青森	39	39	22	39	16	14	26	28	20
岩手	31	34	47	34	14	17	78	28	23
宮城	36	53	28	96	59	21	89	28	56
秋田	35	38	29	36	16	22	53	23	33
山形	31	28	25	30	14	16	34	22	37
福島	30	40	32	40	19	21	58	27	39
茨城	80	55	68	53	38	39	98	60	54
栃木	32	42	30	34	23	26	70	41	53
群馬	45	26	33	29	16	23	70	26	35
埼玉	86	90	117	102	83	89	284	113	172
千葉	124	86	92	80	75	69	204	82	75
東京	120	40	95	34	36	34	167	38	32
神奈川	200	100	86	95	220	75	297	97	158
新潟	83	67	50	70	36	39	91	55	139
富山	25	30	22	28	15	20	20	18	32
石川	38	25	24	22	18	15	34	21	28
福井	27	23	17	24	14	16	35	17	13
山梨	39	18	19	18	13	18	17	23	18
長野	65	60	45	67	22	25	48	32	51
岐阜	55	45	50	43	33	38	63	52	38
静岡	105	74	63	78	71	52	112	70	56
愛知	118	95	102	106	108	89	253	124	121
三重	40	35	38	30	35	32	52	40	56
滋賀	21	21	19	21	19	25	22	21	36
京都	43	31	38	36	26	31	33	35	128
大阪	128	127	105	123	102	82	182	99	92
兵庫	75	80	58	81	66	64	67	95	116
奈良	33	27	26	27	19	23	68	27	58
和歌山	42	30	36	31	22	18	16	32	55
鳥取	9	11	10	8	6	7	25	9	6
島根	25	11	22	15	13	7	13	14	33
岡山	35	29	30	34	23	28	42	28	37
広島	59	45	42	46	36	39	102	75	56
山口	36	35	32	34	21	24	64	28	43
徳島	26	21	18	18	11	18	5	16	17
香川	22	21	15	19	17	21	26	21	23
愛媛	48	31	32	34	20	27	60	41	40
高知	25	19	26	20	10	12	24	16	136
福岡	62	56	73	54	49	34	121	47	86
佐賀	22	17	14	16	12	10	31	13	9
長崎	30	26	31	28	15	14	31	22	17
熊本	41	35	41	36	25	23	70	31	86
大分	36	28	22	25	13	17	7	21	17
宮崎	15	18	14	18	11	12	23	25	16
鹿児島	48	25	42	25	20	15	60	30	51
沖縄	56	18	22	15	11	11	4	52	10
合計	2,621	2,075	2,005	2,157	1,614	1,428	3,490	2,010	2,654

別表13 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第3)

(平成25年4月1日現在)

救助器具 都道府県	画像 探索機	地中音響 探知機	熱画像 直視装置	夜間用 暗視装置	地震 警報器	電磁波 探査装置	二酸化炭素 探査装置	水中 探査装置
北海道	20	9	39	13	5	1	1	2
青森	11	3	11	7	2	0	0	0
岩手	8	4	10	4	1	0	0	0
宮城	19	8	24	8	3	1	0	3
秋田	9	3	15	3	2	0	0	0
山形	8	3	8	4	1	0	0	0
福島	10	3	13	4	2	0	0	1
茨城	19	10	20	9	9	1	1	2
栃木	17	7	16	8	4	1	0	0
群馬	14	4	10	5	3	1	1	1
埼玉	36	19	66	20	9	28	3	3
千葉	38	15	61	18	11	3	4	4
東京	4	13	33	8	3	3	3	3
神奈川	34	40	53	20	7	6	5	5
新潟	19	8	23	5	3	4	1	1
富山	3	2	9	3	1	0	0	0
石川	4	2	5	2	1	0	0	0
福井	5	3	6	2	1	0	0	0
山梨	3	1	5	1	1	1	0	0
長野	5	2	6	2	2	0	0	1
岐阜	9	3	15	5	2	1	0	0
静岡	34	15	31	16	4	2	2	2
愛知	22	12	63	13	8	1	5	7
三重	12	4	25	7	5	3	2	1
滋賀	16	5	9	5	3	0	0	0
京都	12	4	13	4	5	2	1	1
大阪	42	24	67	23	12	4	2	12
兵庫	32	17	48	21	7	2	1	2
奈良	9	4	21	5	1	1	1	1
和歌山	6	2	5	3	1	1	1	1
鳥取	6	3	5	3	3	0	0	0
島根	6	2	3	3	1	1	0	0
岡山	11	5	14	4	3	1	1	2
広島	15	7	21	7	2	2	1	1
山口	9	4	8	4	2	0	0	0
徳島	7	2	5	3	1	0	0	2
香川	8	4	10	4	3	2	2	3
愛媛	9	3	11	3	1	2	1	1
高知	3	3	6	2	1	0	0	0
福岡	17	8	25	7	3	3	2	4
佐賀	2	1	3	2	1	1	0	0
長崎	3	2	4	2	2	0	0	0
熊本	4	2	7	4	1	1	1	2
大分	2	1	3	1	1	0	0	0
宮崎	11	3	5	5	1	0	1	0
鹿児島	7	2	7	2	1	0	0	1
沖縄	1	1	1	1	1	0	0	0
合計	601	302	868	305	147	80	43	69